立科町　橋梁長寿命化修繕計画
（第４期）



（大境２号橋）

令和８年４月

長野県　立科町

目　　次

1. 長寿命化修繕計画の背景 ····· 1

2. 長寿命化修繕計画の目的 ····· 2

3. 立科町管理橋梁の現状 ····· 3

4. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針 ····· 5

5. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架け替えに係る費用の縮減に関する
基本的な方針 ····· 8

6. 維持管理費用縮減に関する具体的な方針 ····· 11

7. 対象橋梁毎のおおむねの次回点検時期及び修繕内容・時期
又は架け替え時期【短期計画：10 年間】 ····· 14

8. 長寿命化修繕計画による効果【中長期計画：60 年】 ····· 18

9. 添付資料 ····· 19

1）立科町　橋梁一覧 ····· 20

2）橋梁位置図 ····· 22

3）令和 7 年度　道路橋点検結果 ····· 26

4）立科町管理橋梁（66 橋）の特徴 ····· 32

5）橋梁毎の優先順位 ····· 39

6）新技術活用による向う 60 年間でのコスト縮減額の算出 ····· 43

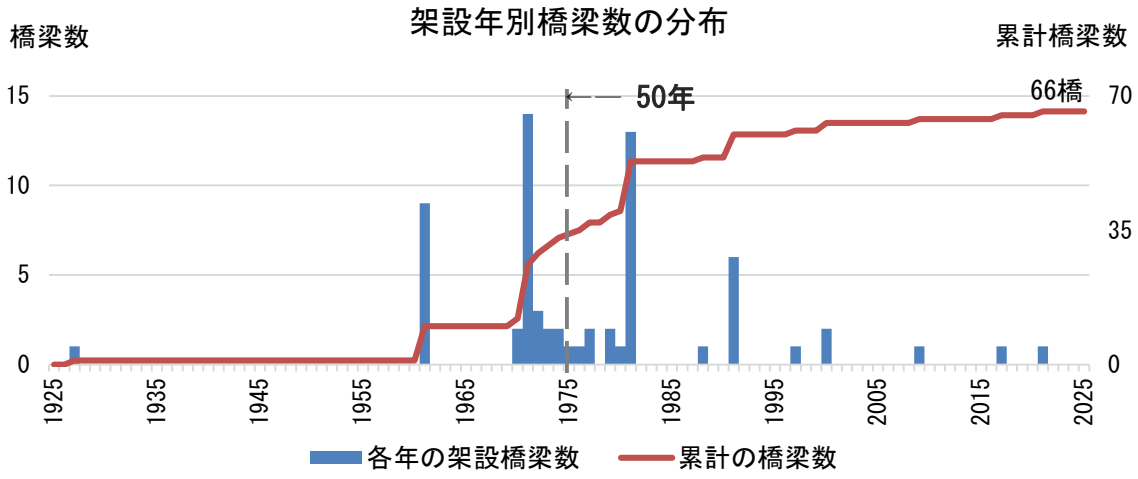
7）維持管理シナリオ ····· 44

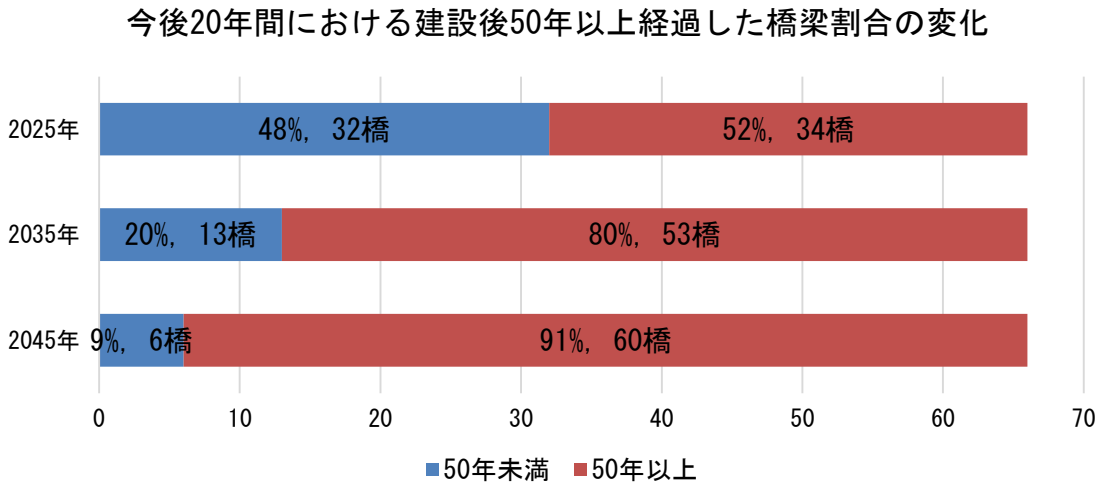
1. 長寿命化修繕計画の背景

立科町が管理する橋長 2.0m 以上の橋梁は、2026 年（令和 8 年）3 月現在で 66 橋存在します。

この内、1950 年代～1970 年代の高度経済成長期に架けられた橋梁が多く、建設後 50 年を経過する高齢化橋梁は 34 橋になります。

厳しい財政状況が続く中、今後高齢化橋梁が増すことで修繕を要する橋梁が多くなり、これまでの損傷が深刻化した時点で対策を実施する【対症療法型維持管理】では維持更新費用が膨大になり、将来的に利用者へ安全・安心なサービスを提供することが困難になることが想定されていました。





今後 20 年間に、建設後 50 年を超える橋梁が全体の 91%を占めることになります。

2. 長寿命化修繕計画の目的

このような背景から、立科町では 2010 年（平成 22 年）より、限られた予算の中で、損傷が軽微な状態から計画的に修繕を実施することで橋梁を長寿命化させる【予防保全型維持管理】に移行させ、「安全性の確保」、「コスト縮減」、「予算の平準化」を図る長寿命化修繕計画を策定し、日常の維持管理に生かしてきました。

長寿命化修繕計画は 5 年毎に行われる道路橋定期点検の結果を受けて、橋梁の健全度に応じて改訂することが基本になっています。

今回も令和 7 年度道路橋定期点検結果に基づいて前計画の見直しを行い、維持管理費の更なる縮減を図る第 4 期計画を策定しました。計画期間は 2026 年度（令和 8 年度）から 2035 年度（令和 17 年度）までの 10 年間としています。

長寿命化修繕計画の対象とする橋梁数を示します。

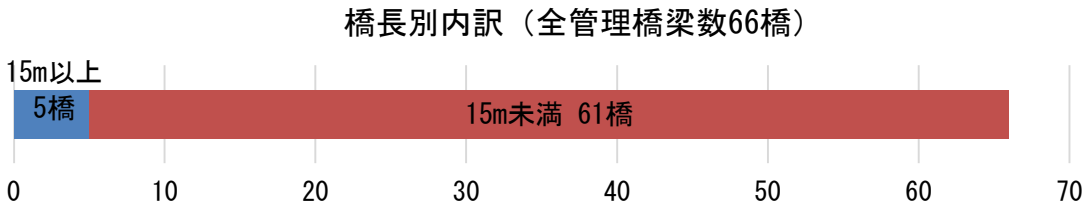
長寿命化修繕計画対象橋梁数

	橋梁数	備考
全管理橋梁数	66 橋	
うち計画の対象橋梁数	66 橋	
うちこれまでの計画策定橋梁数	66 橋	

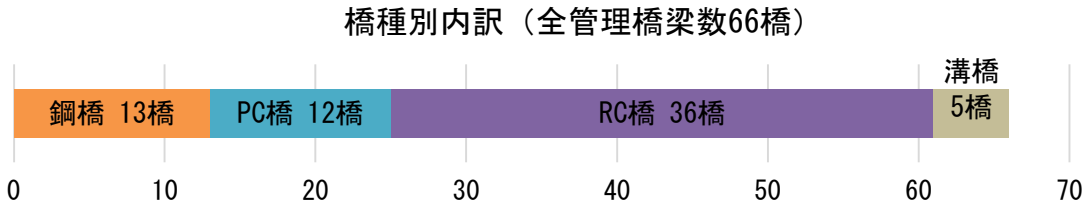
3. 立科町管理橋梁の現状

1）立科町管理橋梁の橋長及び橋種

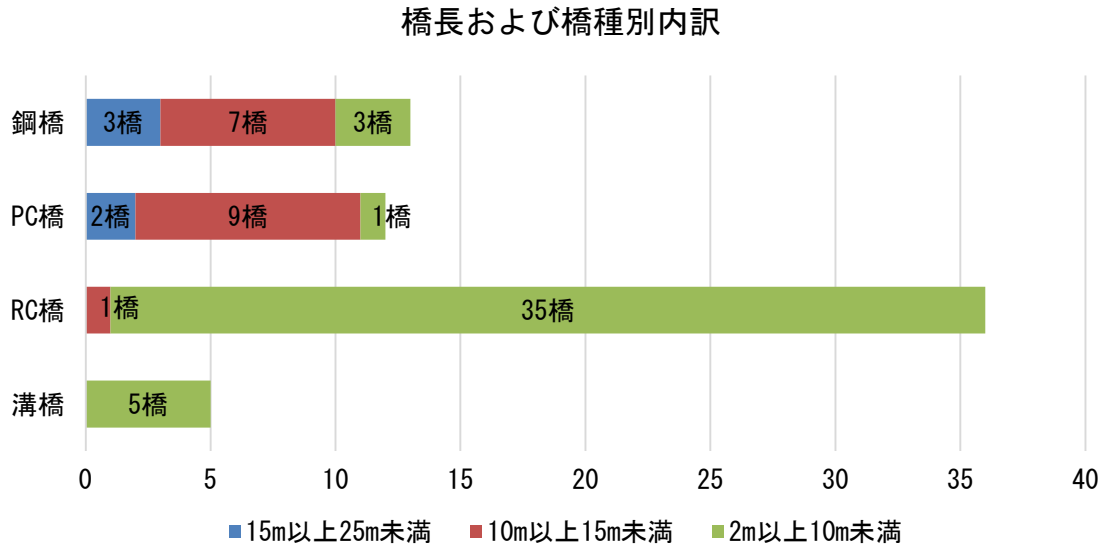
立科町が管理する道路橋の橋長別及び橋種別割合を示します。小規模橋梁が大多数を占めています。



*No. 74 宇山橋の橋長 L=20. 1m が最長となっています。



*溝橋：ボックスカルバートの橋を示します。



2）修繕工事の進捗状況

前回の第 3 期長寿命化修繕計画において、修繕が必要とされていた橋梁については修繕工事が完了しています。代表的な橋の状況を次項に示します。

損傷状況と補修後の状況

No.20　前沢橋	
補修前：PC 桁　遊離石灰	補修後（令和 6 年度補修）
	

No.32　下村橋	
補修前：鋼桁　腐食	補修後（令和 5 年補修）
	

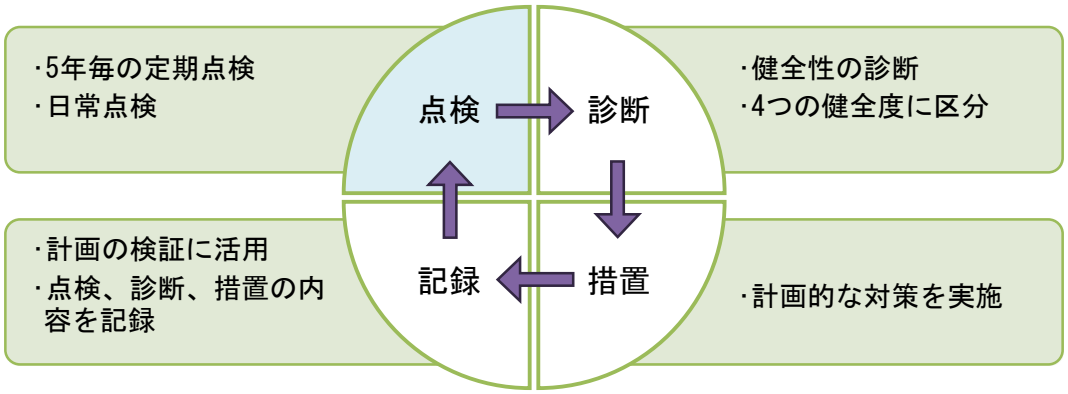
No.71　上赤沢 4 号橋	
補修前：RC 床版　鉄筋露出	補修後（令和 5 年補修）
	

4. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1）メンテナンスサイクルの確立

コスト縮減に効果のある【予防保全型維持管理】を効率的に進めるため、点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルを確立させます。

メンテナンスサイクル

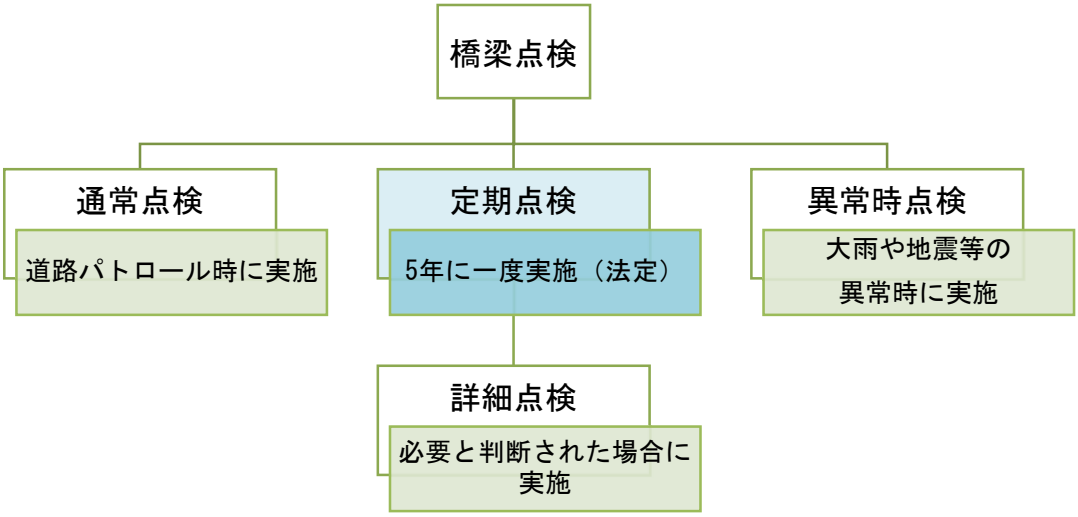


2）健全度の把握

効率的な維持管理を行うためには、対象橋梁の健全度を把握し、状況に応じた対策を行うことが重要になります。

健全度の把握は 5 年毎に実施する（法定）道路橋定期点検で橋梁の健全度を把握し、橋梁長寿命化修繕計画に反映させます。

橋梁点検の種類・体系



3）日常的な維持管理に関する基本方針

橋梁を良好な状態に保つため、道路パトロールによる舗装などの異常箇所の早期発見および、雨水の影響による劣化を防止するため、排水装置周りの土砂清掃などに努めます。

4）健全性の診断

点検結果については、橋梁の健全性を下記 4 段階で評価します。

健全性の診断の区分（国土交通省　道路橋定期点検要領）

区分		定義
Ⅰ	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

5）令和 7 年度道路橋定期点検結果の分析

2025 年（令和 7 年）の道路橋定期点検で判定された橋梁の健全度を以下に示します。

補修済橋梁を考慮した健全度別橋梁数

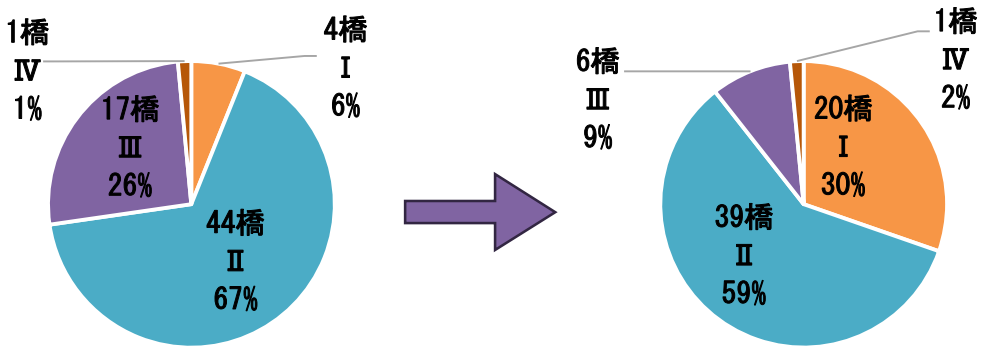
橋長	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	合計
15m 以上 25m 未満	2	3	0	0	5
10m 以上 15m 未満	10	7	0	0	17
10m 未満	8	29	6	1	44
合計	20	39	6	1	66

令和 8 年 3 月現在

*Ⅳ判定の橋梁は前回点検より交通止めとしていますが、新たにⅢ判定の橋梁が 6 橋確認されました。

*橋長 10m 未満の橋梁で健全度が低下している傾向にあります。

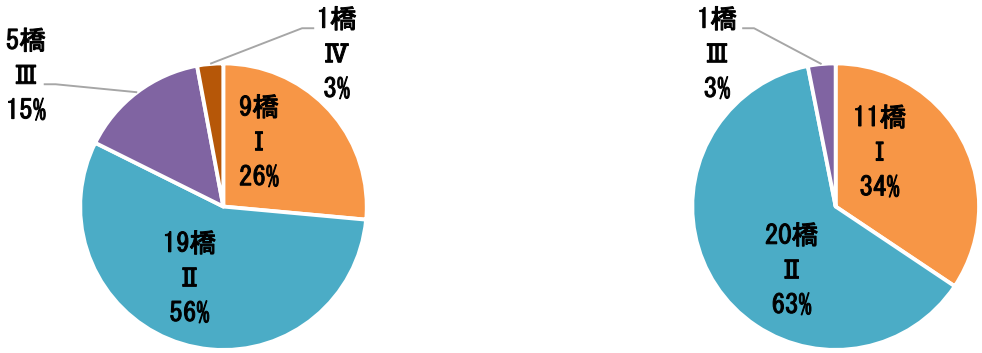
令和 2 年度と令和 7 年度の健全度別橋梁数の比較（全管理橋梁数 66 橋）



令和2年度　　令和7年度

*令和 7 年度までの修繕工事により、健全度Ⅰの橋梁が増え健全度Ⅲの橋梁が減少しています。

令和 7 年度時点での建設後 50 年を基準とした健全度別橋梁数の比較
（全管理橋梁数 66 橋）（修繕が完了した橋を含む）



建設後50年以上　　建設後50年未満

（全 32 橋）　　（全 34 橋）

*建設後 50 年以上経過した橋梁の方が、健全度が低下しています。

5. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架け替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

1）長寿命化計画の基本的な方針

老朽橋の増加で橋梁の健全度が低下する中、これまでの【対症療法型維持管理】から【予防保全型維持管理】に転換することにより、橋梁の長寿命化及び維持管理の縮減と維持・更新費の平準化を図ります。

また、新技術等の活用及び橋梁の利用状況を考慮した集約化・撤去・機能縮小による更なるコスト縮減を目指します。

2）維持管理方針及び橋梁毎の優先順位の設定

維持管理コストを低減するためは【予防保全型維持管理】によることが望ましいのですが、全ての橋梁を【予防保全型維持管理】で供用し続けることは、同じ時期に多数の修繕橋梁が重複するなどの困難が想定されるため、橋梁の重要度に応じた維持管理区分を設定し、点検による健全度評価と共に総合的に勘案し修繕の優先順位を定め、道路利用者の安全確保や構造物の長寿命化を目的とした修繕を実施することで、効率的な維持管理を目指します。

(1) 維持管理区分

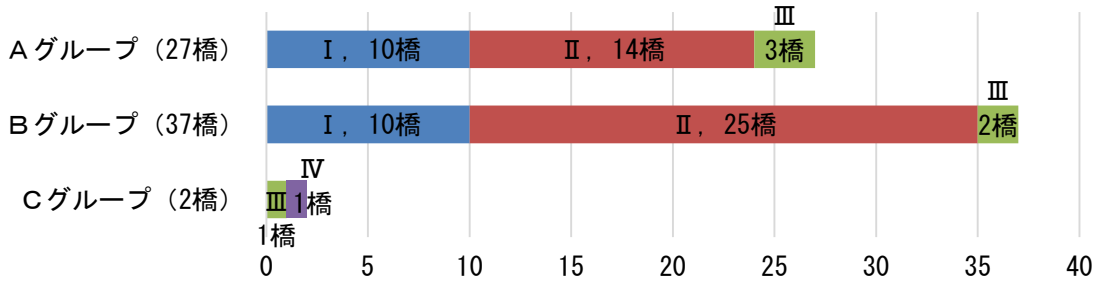
計画対象橋梁については橋梁重要度、道路種別重要度、に応じてＡ、Ｂ、Ｃの 3 つのグループに区分して維持管理を行うことにしています。

維持管理区分

グループ	重要度	維持管理区分	対象橋梁の区分	維持管理の目標・方針	橋梁数
Ａ	高	予防保全	以下のいずれかに該当 ・1 級町道の橋 ・孤立集落が発生する橋	軽微な損傷が確認された段階で損傷が顕在化しないよう予防保全に向けた修繕を実施（健全度Ⅲにしない）	27
Ｂ	中・低	事後保全	グループＡ、Ｃ以外の橋	損傷が進行した状況で、安全性の確保、予防保全に向けた修繕を実施（健全度Ⅳにしない）	37
Ｃ	－	観察保全	撤去、廃止が予定されている橋	撤去・廃止までの安全性を確保する対策を実施	2

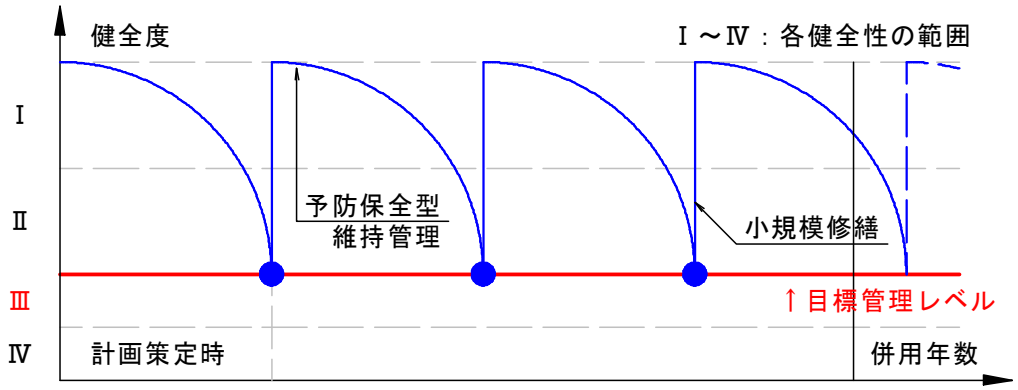
*立科町では緊急輸送道路上に橋梁はありません。また、桁下利用もないため、第三者被害の恐れもありません。

グループ毎の健全度



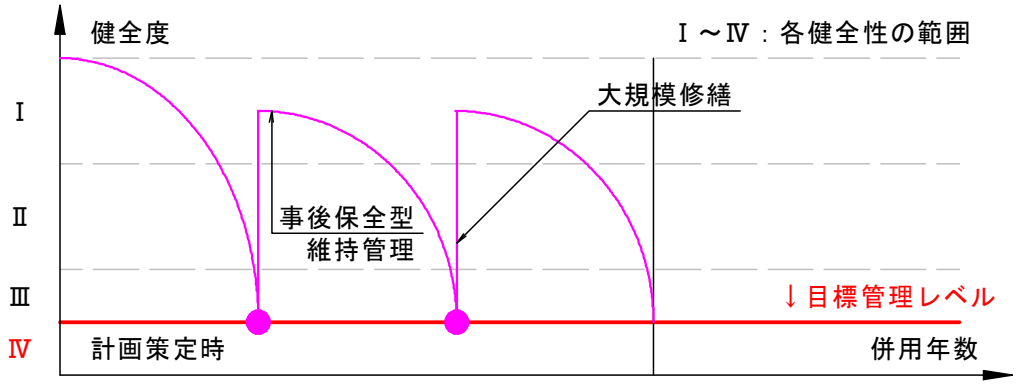
維持管理目標・方針のイメージ

(1)．予防保全：グループAに適用



特徴：定期点検により損傷を早期発見、早期対策（健全度Ⅲにしない）、最新の長寿命化工法を導入、目標供用年数 100 年以上

(2)．事後保全：グループBに適用



特徴：定期点検により損傷を確実に発見、損傷が深刻化する前に対策（健全度Ⅳにしない）、目標供用年数 100 年

3） 橋梁毎の優先順位

ⅰ. 修繕工事の優先順位はその橋梁の健全度及び重要度を考慮して決定しますが、橋梁の健全度を優先させます。

ⅱ. 橋梁の重要度は路線別重要度など①～⑨の評価項目について評価点を付けて設定します。

ⅲ. 早期措置段階（健全度Ⅲ）の橋は向う 5 年以内に着手を目指し、その後、優先順位・予算の平準化に対応した予防保全型維持管理に移行する計画とします。

評価項目	区　　分
（緊急輸送道路の指定）	指定路線上に橋梁はありません
（第三者被害の防止）	全て河川橋であり、桁下の通行はないため該当しません
① 路線別重要度	一級町道 （特に重要な路線）
	二級町道
	三級町道
	級外町道
② 橋長	15.0m以上 25.0m未満 （維持・更新費が比較的大きい）
	10.0m以上 15.0m未満
	10.0m未満
③ 幅員（有効幅員）	5.5m以上 （対面通行可）
	5.5m未満
④ 供用年数	供用 50 年以上 （老齢橋）
	供用 50 年未満
⑤ 橋梁形式	PC桁橋 （修繕は早期対応が望ましい）
	RCT桁橋、鋼H桁橋
	RC床版橋、ボックスカルバート
⑥ 添架物（上・下水道）	あり（劣化した場合、生活に影響が出ます）
	なし
⑦ 迂回路	なし （孤立集落あり）
	なし （孤立集落なし）
	あり （遠回り）
	あり
⑧ 三級・級外町道で生活用道路	生活用道路 （日常生活に支障が出ます）
	耕作地へ向う道路
⑨ 環境条件	山地 （極寒の場合、凍結影響が大きい）
	平地

6. 維持管理費用縮減に関する具体的な方針

1）新技術の活用によるコスト縮減

①UAV 活用

道路橋定期点検において、橋梁点検車を使用していた橋梁について、新技術である UAV（ドローン）を使用することでコスト縮減、点検作業の安全確保・効率化、橋梁点検車を使用した場合の交通止めなどによる社会的損失を回避します。

桁下が高い橋梁における点検方法

従来：橋梁点検車（交通止め）	
	
新技術：UAV（点検支援性能カタログ　BR010050-V0225）	
	

②NETIS 登録技術活用

修繕工事において NETIS 登録技術（新技術）を活用し修繕費用の縮減・工事の効率化、橋梁の長寿命化を図ります。

新技術活用（案）

工法名	概要	コスト縮減額（百万円）
[鋼橋再塗装] 循環式エコクリーンブラスト工法 (KT-230028-A)	・既設塗膜に鉛、PCB を含有している場合に使用します ・剥離剤（標準工法）と比較し、鉛：150 万円/橋、ＰＣＢ：1000 万円/橋の縮減となります	46
コンクリート改質剤 （RC ガーデックス） (KT-190107-VE)	・舗装撤去後の防水層下地処理に使用します	49.3
[橋面舗装端部目地材] ピタットＬ型 止水テープ (QS-210048-VE)	・橋面防水の耐久性が向上します ・排水装置・改質剤と併せ、舗装・防水層の耐久性が 15 年から 20 年に伸びると推定します（修繕回数の縮減）	
ステンレス排水装置	・排水装置の性能・耐久性が向上します	
[伸縮装置修繕] ゴム劣化取換え工法 （SM ジョイント）	・ゴムジョイントの止水に対応できます ・ジョイント交換費用が 19 万円/m→6 万円/m の縮減となります	28.7
コスト縮減額合計		124

2）集約・撤去などによる費用の縮減

老朽化に加え、社会経済情勢や路線の利用状況の変化により利用されなくなった橋梁は集約・撤去・機能縮小を進め、今後の維持管理に係るコスト縮減を図ります。

今回の長寿命化修繕計画では下記 2 橋の撤去を予定しています。

撤去橋梁名	利用状況
No.68　居泊沢橋 （健全度　Ⅲ）	耕作地へ向かう迂回路のない橋梁です。現在、耕作は行われておらず、歩行者・通行車両が全く無い状況です。
No.69　蟹原二号橋 （健全度　Ⅳ）	健全度Ⅳ判定の橋梁のため、ここ何年かは通行止めとなっています。近くに迂回路を有しています。

3）新技術活用、集約・撤去によるコスト縮減効果

以上の新技術活用、集約・撤去による維持管理費用の縮減効果は、向う 5 年間で 4，620 万円が見込まれます。

4）向う 5 年間でのコスト縮減目標

前記全体計画より、向う５年間でのコスト縮減目標を示します。

項　　目	単　　位	コスト縮減額
集約・撤去（68 居泊沢橋、69 蟹原二号橋）	万円	4，600
新技術活用による橋梁点検（1 回当り）	〃	20
合　　計	〃	4，620

7. 対象橋梁毎のおおむねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架け替え時期【短期計画：10 年間】

1）修繕予定

対象橋梁毎の修繕予定を様式 1-2 に示します。

*1. 現段階では架け替え予定の橋はありません。

*2. 本計画は現状の健全度・優先順位・予算計画に基づいて策定したものであり、今後の定期点検結果並びに予算の制約等により変動が生じることがあります。

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

橋梁番号	名称	道路種別	路線名	橋長(m)	幅員(m)	上部工構造	架設年度	供用年数	維持管理区分	最新点検年次	判定区分							対策の内容・時期										補修対応（単位：百万円；諸経費含む，税込価格）				
											判定区分	主桁	横桁	床版	下部	支承	その他	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	補修内容	優先順位	設計費	工事費	事業費
69	蟹原二号橋	級外	町道梨ノ木旧道線	6.0	3.3	RC床	1961	64	C	R7	Ⅳ	iv	－	－	iii	i	ii				設計 3	撤去 5					点検	現橋撤去	1	3	5	8
68	居泊沢橋	級外	町道居泊沢線	4.0	2.0	RC床	1961	64	C	R7	Ⅲ	ii	－	－	iii	ii	i				設計 3	撤去 2					点検	現橋撤去	2	3	2	5
26	芦田川橋	一級	町道茂田井中居線	8.3	7.3	RCT	1961	64	A	R7	Ⅲ	iii	ii	iii	ii	ii	ii		設計 8	工事 15		点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，地覆打替え，防護柵設置・撤去，伸縮装置止水処理，IPH工法，断面修復工，排水装置更新	3	8	15	23
41	三ツ又橋	三級	町道三ツ又十八塚線	8.5	4.2	鋼H桁	1973	52	B	R7	Ⅲ	ii	i	ii	ii	iii	ii			設計 8	工事 30	点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，塗装塗替え，沓座補修，断面修復工，As舗装更新	4	8	30	38
22	赤沢橋	一級	町道野方尾山線	2.9	9.0	PCBOX	1991	34	A	R7	Ⅲ	iii	－	－	ii	i	ii			設計 8	工事 5	点検					点検	As舗装更新，改質剤塗布，継手部目地シール処理，ひびわれ補修工，接着部補修	5	8	5	13
5	炭坑橋	一級	町道中原大深山線	9.0	9.5	RC床	1971	54	A	R7	Ⅲ	ii	－	ii	i	ii	iii		設計 8	工事 10		点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，地覆部分打替え，伸縮装置止水処理，ひびわれ補修工	6	8	10	18
43	藤沢上村橋	三級	町道藤沢上村線	4.5	4.0	RC床	1961	64	B	R7	Ⅲ	i	－	－	iii	i	i				設計 8	工事 3					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理，底張りコンクリート打設，橋台モルタル充填	7	8	3	11
47	古町屋敷2号橋	三級	町道茂田井古町公民館線	10.2	3.6	RC床	1961	64	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii					設計 8	工事 6				点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，ひびわれ補修工，断面修復工，水切り工	8	8	6	14
23	前沢岩下橋	一級	町道細丸前沢線	15.2	4.8	鋼H桁	1973	52	A	R7	Ⅱ	ii	ii	ii	ii	ii	ii					設計 8	工事 35				点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理，塗装塗替え，ひびわれ補修工	9	8	35	43
2	大境1号橋	一級	町道東原線	3.9	8.0	RC床	1991	34	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii					点検	設計 8	工事 6			点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理，断面修復工，ひびわれ補修工	10	8	6	14
4	神明沢橋	一級	町道蟹窪平林線	3.0	7.2	PCBOX	2000	25	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii					点検	設計 8	工事 4			点検	As舗装更新，継手部目地シール処理，断面修復工，ひびわれ補修工	10	8	4	12
13	美上下橋	一級	町道美上下線	2.6	8.9	PCBOX	1981	44	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii					点検	設計 8	工事 5			点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，継手部目地シール処理，断面修復工，ひびわれ補修工	12	8	5	13
19	狐石橋	一級	町道狐石線	12.2	4.2	鋼H桁	1970	55	A	R7	Ⅱ	ii	i	i	i	ii	ii					点検	設計 8	工事 40			点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，地覆打替え，防護柵設置・撤去，伸縮装置止水処理，塗装塗替え，排水装置更新	13	8	40	48
10	古町入口橋	一級	町道町古町線	3.0	7.9	RC床	1971	54	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii					点検		設計 8	工事 5		点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，地覆部分打替え，伸縮装置止水処理，縦目地止水処理，ひびわれ補修工，断面修復工	14	8	5	13
1	外倉堰下橋	一級	町道東原線	3.1	8.1	RC床	1971	54	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii					点検		設計 8	工事 5		点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，縦目地止水処理，断面修復工，ひびわれ補修工	15	8	5	13
14	野方橋	一級	町道野方西塩沢線	2.0	14.4	RC床	1971	54	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii					点検			設計 8	工事 4	点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理，縦目地止水処理，断面修復工	15	8	4	12
6	小桶沢1号橋	一級	町道中原大深山線	5.2	8.3	RC床	1991	34	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii					点検			設計 8	工事 6	点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，縦目地止水処理，断面修復工，水切り工	17	8	6	14
24	滝真蒲橋	一級	町道滝真蒲線	8.4	3.8	RC床	1988	37	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，ひびわれ補修工	18	8	4	12
7	上房橋	一級	町道上房線	2.5	5.2	RC床	1991	34	A	R7	Ⅱ	ii	－	－	i	i	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，地覆部分打替え，断面修復工	19	8	4	12
73	古町屋敷4号橋	二級	町道古町川添線	10.6	3.1	PCI	1971	54	A	R7	Ⅱ	i	－	i	i	i	ii					点検					点検	改質剤塗布，ひびわれ補修工，伸縮装置止水処理，As舗装更新	20	8	4	12
27	番屋川橋	一級	町道町野方線	5.3	16.0	RCBOX	2009	16	A	R7	Ⅰ	i	－	－	i	i	ii					点検					点検	As舗装更新，ひびわれ補修工，水切り工	21	8	3	11
15	仏沢橋	一級	町道旧東小学校線	9.5	8.2	RC床	2000	25	A	R7	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，ゴム劣化取替工法，水切り工	22	8	7	15
21	真蒲橋	一級	町道平林真蒲線	15.6	8.4	PC中空	2017	8	A	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，ゴム劣化取替工法	23	8	9	17

【橋梁番号…赤字：Aグループ，青字：Bグループ，黒字：Cグループ】【判定区分…Ⅰ：健全，Ⅱ：予防保全段階，Ⅲ：早期措置段階，Ⅳ：緊急措置段階】
【上部工構造…RC床：RC中実床版，RCT…RCT桁，PCI…プレテン床版，PC中空…プレテン中空床版，PCBOX…BOXカルバート，鋼H桁…H桁鋼（非合成）】

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

橋梁番号	名称	道路種別	路線名	橋長(m)	幅員(m)	上部工構造	架設年度	供用年数	維持管理区分	最新点検年次	判定区分							対策の内容・時期										補修対応（単位：百万円；諸経費含む，税込価格）				
											判定区分	主桁	横桁	床版	下部	支承	その他	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	補修内容	優先順位	設計費	工事費	事業費
36	古町屋敷1号橋	二級	町道古町馬場池線	11.2	3.6	鋼H桁	1976	49	A	R7	Ⅰ	i	i	i	i	i	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，橋台モルタル充填	24	8	1	9
72	古町屋敷3号橋	級外	町道古町芦田城線	10.9	3.4	PCI	1971	54	A	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理	24	8	1	9
3	大境2号橋	一級	町道東原線	15.2	9.6	PC中空	1997	28	A	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，ゴム劣化取替工法	26	8	10	18
18	蟹原1号橋	一級	町道梨の木線	6.5	14.0	RC床	1981	44	A	R7	Ⅰ	i	－	－	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，ひびわれ補修工	27	8	2	10
25	女神湖橋	一級	町道女神湖線	7.0	10.4	RC床	1977	48	A	R7	Ⅰ	i	－	－	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，伸縮装置・縦目地止水処理，断面修復工	27	8	5	13
17	梨の木橋	一級	町道梨の木線	12.1	4.8	PC中空	2021	4	A	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，ゴム劣化取替工法	29	8	5	13
20	前沢橋	一級	町道前沢線	11.5	4.4	PCI	1977	48	A	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理	29	8	2	10
8	上房2号橋	一級	町道上房線	5.0	7.3	RC床	1991	34	A	R7	Ⅰ	i	－	－	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，断面修復工	31	8	3	11
50	青木原橋	三級	町道青木原線	10.4	3.2	鋼H桁	1974	51	B	R7	Ⅱ	ii	ii	ii	ii	ii	ii					点検					点検	デッキプレート床版更新，塗装塗替え，ひびわれ補修工	32	8	31	39
40	上房上道橋	三級	町道上房上道線	4.8	5.1	RC床	1971	54	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii					点検					点検	Con舗装更新，改質剤塗布，縦目地止水処理， ひびわれ補修工，As舗装更新	33	8	4	12
30	釜石橋	二級	町道釜石茂田井線	12.7	5.0	PCI	1971	54	B	R7	Ⅱ	ii	－	ii	ii	i	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，断面修復工， 伸縮装置止水処理，ひびわれ補修工，排水装置更新	34	8	11	19
66	武井橋	級外	町道武井線	16.9	3.6	鋼H桁	1975	50	B	R7	Ⅱ	i	i	ii	ii	ii	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，断面修復工， 伸縮装置止水処理，塗装塗替え，ひびわれ補修工	35	8	24	32
61	上房中橋	級外	町道上房川東連絡線	5.0	7.5	PCBOX	1981	44	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，ひびわれ補修工， 継手部目地シール処理，水切り工	36	8	6	14
74	宇山橋	級外	町道小石川線	20.1	3.6	鋼H桁	1981	44	B	R7	Ⅱ	ii	i	i	i	ii	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理， 塗装塗替え，支承金属溶射，沓座モルタル注入	36	8	21	29
39	山部中橋	二級	町道山部中線	4.0	3.3	RC床	1961	64	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布， ひびわれ補修工，断面修復工	38	8	4	12
42	峯田橋	三級	町道蟹原峯田線	7.2	3.2	鋼H桁	1974	51	B	R7	Ⅱ	i	i	ii	i	ii	ii					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，塗装塗替え	39	8	17	25
51	青木原下橋	三級	町道青木原線	10.6	3.6	PCI	1980	45	B	R7	Ⅱ	i	－	ii	i	ii	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理， ひびわれ補修工，断面修復工	39	8	6	14
65	蛇田橋	級外	町道蛇田線	13.8	3.6	鋼H桁	1972	53	B	R7	Ⅱ	i	i	ii	ii	ii	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理， 塗装塗替え，ひびわれ補修工	41	8	26	34
67	ケカツ橋	級外	町道ケカツ線	2.6	4.1	RC床	1961	64	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，地覆部分打替え， 縦目地止水処理，断面修復工，ひびわれ補修工	42	8	5	13
54	中島権現山橋	級外	町道窪田線	8.5	4.8	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，ひびわれ補修工	43	8	5	13
56	栗在家橋	級外	町道栗在家1号線	8.5	3.8	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii					点検					点検	改質剤塗布，ひびわれ補修工	43	8	4	12
57	中山橋	級外	町道中山1号線	5.1	4.4	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，断面修復工，ひびわれ補修工	43	8	5	13
58	田中橋	級外	町道田中線	5.1	4.4	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，水切り工，ひびわれ補修工	43	8	4	12

【橋梁番号…赤字：Aグループ，青字：Bグループ，黒字：Cグループ】【判定区分…Ⅰ：健全，Ⅱ：予防保全段階，Ⅲ：早期措置段階，Ⅳ：緊急措置段階】
【上部工構造…RC床：RC中実床版，RCT…RCT桁，PCI…プレテン床版，PC中空…プレテン中空床版，PCBOX…BOXカルバート，鋼H桁…H桁鋼（非合成）】

対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

橋梁番号	名称	道路種別	路線名	橋長(m)	幅員(m)	上部工構造	架設年度	供用年数	維持管理区分	最新点検年次	判定区分							対策の内容・時期										補修対応（単位：百万円；諸経費含む，税込価格）				
											判定区分	主桁	横桁	床版	下部	支承	その他	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	補修内容	優先順位	設計費	工事費	事業費
52	柳大門橋	級外	町道柳大門線	6.5	4.8	PC中空	1981	44	B	R7	Ⅱ	i	－	i	ii	ii	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理，ひびわれ補修工	47	8	4	12
64	尾崎橋	級外	町道尾崎線	5.2	2.7	RC床	1970	55	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	i					点検					点検	改質剤塗布，ひびわれ補修工，断面修復工，水切り工	48	8	4	12
37	桃の木橋	二級	町道桃の木線	4.3	3.4	RC床	1971	54	B	R7	Ⅱ	ii	－	－	i	i	i					点検					点検	改質剤塗布，断面修復工	49	8	3	11
49	三川橋	三級	町道茂田井三川線	3.4	3.0	RC床	1971	54	B	R7	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，水切り工，As舗装更新	50	8	1	9
55	中島2号橋	級外	町道反り田線	8.5	4.8	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理	51	8	2	10
60	下夷久保橋	級外	町道下夷久保線	6.4	3.6	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理	51	8	1	9
70	上赤沢3号橋	級外	町道上赤沢線	6.4	3.6	RC床	1991	34	B	R7	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理，水切り工	51	8	1	9
44	上赤沢1号橋	三級	町道野方堰添線	2.5	6.0	RC床	1961	64	B	R7	Ⅱ	i	－	－	i	i	ii					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，断面修復工，ひびわれ補修工，水切り工	54	8	5	13
32	下村橋	二級	町道唐沢線	12.0	4.3	鋼H桁	1971	54	B	R7	Ⅰ	i	i	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理	55	8	2	10
29	笹の塔橋	二級	町道水道水源地線	10.4	4.3	PCI	1971	54	B	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理	56	8	2	10
34	六地蔵橋	二級	町道六地蔵線	11.0	4.1	鋼H桁	1972	53	B	R7	Ⅰ	i	i	i	i	i	i					点検					点検	改質剤塗布，断面修復工，伸縮装置止水処理	57	8	4	12
53	中島1号橋	級外	町道寺下線	6.4	4.8	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理	58	8	1	9
59	大明神橋	級外	町道大明神線	5.3	3.4	RC床	1981	44	B	R7	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理，水切り工	58	8	1	9
28	水源地橋	二級	町道水道水源地線	13.0	4.8	鋼H桁	1972	53	B	R7	Ⅰ	i	i	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理	60	8	3	11
31	上房川東橋	二級	町道上房川東線	4.8	4.7	鋼H桁	1979	46	B	R7	Ⅰ	i	i	i	i	i	i					点検					点検	改質剤塗布，伸縮装置止水処理	61	8	1	9
48	横手橋	三級	町道横手線	10.4	3.8	PCI	1971	54	B	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理，ひびわれ補修工	61	8	5	13
63	下川原橋	級外	町道下川原線	10.5	3.1	PCI	1979	46	B	R7	Ⅰ	i	－	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，伸縮装置止水処理	61	8	1	9
35	塩沢橋	二級	町道塩沢印内線	8.5	4.1	RCT	1927	98	B	R7	Ⅰ	i	i	i	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，ひびわれ補修工	64	8	4	12
45	上赤沢2号橋	三級	町道野方赤沢線	2.5	6.0	RC床	1961	64	B	R7	Ⅰ	i	－	－	i	i	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布，水切り工	65	8	1	9
71	上赤沢4号橋	級外	町道千草保育園連絡線	3.1	4.8	RC床	1971	54	B	R7	Ⅰ	i	－	－	i	－	i					点検					点検	As舗装更新，橋面防水，改質剤塗布	65	8	1	9

各年度事業費合計（単位：百万円）	0	16	41	49	50	57	26	61	26	34
					※					※

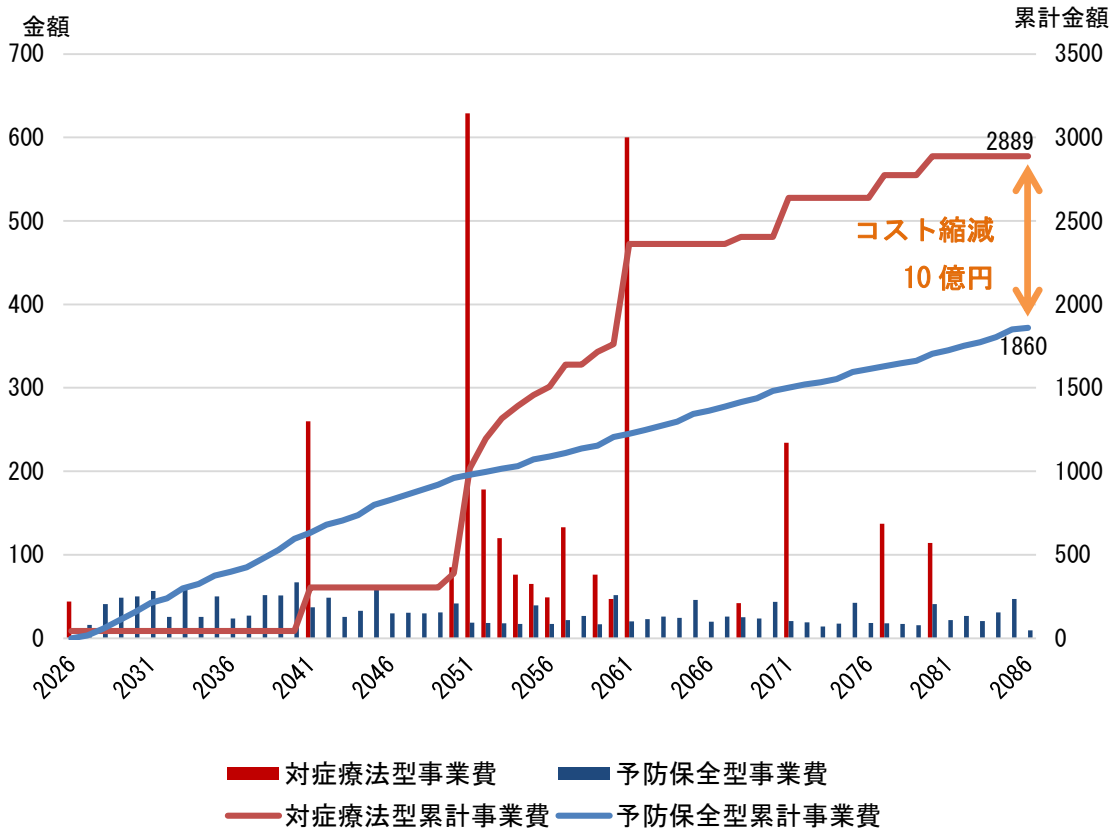
※定期点検費として24（百万円）を計上

【橋梁番号…赤字：Ａグループ，青字：Ｂグループ，黒字：Ｃグループ】【判定区分…Ⅰ：健全，Ⅱ：予防保全段階，Ⅲ：早期措置段階，Ⅳ：緊急措置段階】
【上部工構造…RC床：RC中実床版，RCT…RCT桁，PCI…プレテン床版，PC中空…プレテン中空床版，PCBOX…BOXカルバート，鋼H桁…H桁鋼（非合成）】

8. 長寿命化修繕計画による効果【中長期計画：60 年】

【対症療法型維持管理】から【予防保全型維持管理】へと転換・新技術の活用及び集約・撤去を進めることで、修繕に要する費用は今後 60 年間でおよそ 10 億円の縮減効果が期待されます。

対症療法型維持管理と予防保全型維持管理の比較
（単位：百万円）



維持管理区分	維持管理方針
対処療法型維持管理	損傷が顕在化してから架け替えを実施する維持管理
予防保全型維持管理	損傷が顕在化しないよう修繕を繰り返す維持管理

計画策定担当部署

立科町役場　建設環境課　建設係
電話番号：0267-88-8409

9. 添 付 資 料

1）立科町　橋梁一覧

立科町　橋梁一覧表

総数	橋梁番号	橋梁名	フリガナ	道路種別	路線名	路下条件	架設年	橋格	橋長(m)	全幅員(m)	有効幅員(m)	橋面積(m2)	内空高(m)	内空幅(m)	上部	下部	支承構造	伸縮装置	斜角(度)	占用物件	代替路	孤立集落	桁下高さ	R7判定	特定事象
1	01	外倉堰下橋	トグラセギシタハシ	一級	町道東原線	蟹原川	1971	不明	3.1	8.1	7.3	25.1	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	1.5	Ⅱ	B
2	02	大境1号橋	オオサカイイチゴウハシ	一級	町道東原線	牛鹿川	1991	不明	3.9	8.0	7.0	31.2	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	2.8	Ⅱ	B
3	03	大境2号橋	オオサカイニゴウハシ	一級	町道東原線	（一）番屋川	1997	B活荷重	15.2	9.6	8.4	145.9	0.0	0.0	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	13-逆Ｔ式橋台	ゴム支承	有	60	無	有	無	4.0	Ⅰ	A
4	04	神明沢橋	シンメイザワバシ	一級	町道蟹窪平林線	牛鹿川	2000	不明	3.0	7.2	6.7	21.6	2.6	2.8	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	19-その他（橋台）	剛結	なし	90	無	有	無	2.6	Ⅱ	B
5	05	炭坑橋	タンコウバシ	一級	町道中原大深山線	（一）番屋川	1971	不明	9.0	9.5	8.5	85.5	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	上水道管	有	無	3.0	Ⅲ	B
6	06	小桶沢1号橋	コオケサワイチゴウハシ	一級	町道中原大深山線	小桶沢川	1991	不明	5.2	8.3	7.5	43.2	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	3.3	Ⅱ	C
7	07	上房橋	カンボウバシ	一級	町道上房線	上房川	1991	不明	2.5	5.2	4.8	13.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	1.5	Ⅱ	C
8	08	上房2号橋	カンボウニゴウバシ	一級	町道上房線	（一）番屋川	1991	不明	5.0	7.3	6.9	36.5	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	1.8	Ⅲ→Ⅰ	C
9	10	古町入口橋	フルマチイリグチバシ	一級	町道町古町線	旧塩沢堰	1971	不明	3.0	7.9	7.5	23.7	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	上水道管	有	無	1.5	Ⅱ	B
10	13	美上下橋	ビジョウゲバシ	一級	町道美上下線	（一）芦田川	1981	不明	2.6	8.9	8.4	23.1	1.5	1.5	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	19-その他（橋台）	剛結	なし	90	無	無	有	1.5	Ⅱ	B
11	14	野方橋	ノガタバシ	一級	町道野方西塩沢線	塩沢堰	1971	不明	2.0	14.4	14.0	28.8	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	0.7	Ⅱ	B
12	15	仏沢橋	ホトケサワバシ	一級	町道旧東小学校線	（一）赤沢川	2000	不明	9.5	8.2	7.0	77.9	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	3.3	Ⅱ	A
13	17	梨の木橋	ナシノキハシ	一級	町道梨の木線	（一）番屋川	2021	A活荷重	12.1	4.8	4.0	58.1	0.0	0.0	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	13-逆Ｔ式橋台	ゴム支承	有	90	無	有	無	3.7	Ⅰ	A
14	18	蟹原1号橋	カニハライチゴウバシ	一級	町道梨の木線	蟹原川	1981	不明	6.5	14.0	6.0	91.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	上・下水道管	有	無	1.8	Ⅰ	B
15	19	狐石橋	キツネイシバシ	一級	町道狐石線	（一）番屋川	1970	不明	12.2	4.2	3.6	51.2	0.0	0.0	125-①鋼橋（ボルト又は溶接継手）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	下水道管	有	無	4.7	Ⅱ	B
16	20	前沢橋	マエザワバシ	一級	町道前沢線	（一）芦田川	1977	不明	11.5	4.4	3.6	50.6	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	3.0	Ⅰ	C
17	21	真蒲橋	マコモバシ	一級	町道平林真蒲線	（一）番屋川	2017	A活荷重	15.6	8.4	7.0	131.0	0.0	0.0	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	13-逆Ｔ式橋台	ゴム支承	有	90	上・下水道管	有	無	3.0	Ⅰ	A
18	22	赤沢橋	アカサワハシ	一級	町道野方尾山線	（一）赤沢川	1991	不明	2.9	9.0	9.0	26.1	1.6	2.5	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	19-その他（橋台）	剛結	なし	90	無	有	無	1.5	Ⅲ	B
19	23	前沢岩下橋	マエサワイワシタバシ	一級	町道細丸前沢線	（一）芦田川	1973	二等橋	15.2	4.8	4.0	73.0	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	40	無	有	無	3.8	Ⅱ	C
20	24	滝真蒲橋	タキマコモバシ	一級	町道滝真蒲線	（一）番屋川	1988	不明	8.4	3.8	3.0	31.9	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	3.8	Ⅱ	B
21	25	女神湖橋	メガミコハシ	一級	町道女神湖線	女神湖余水路	1977	不明	7.0	10.4	9.4	72.8	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	3.8	Ⅰ	B
22	26	芦田川橋	アシダガワバシ	一級	町道茂田井中居線	（一）芦田川	1961	不明	8.3	7.3	6.7	60.6	0.0	0.0	321-③ＲＣ橋_ＲＣＴ桁	19-その他（橋台）	鋼板支承	有	90	無	有	無	3.8	Ⅲ	C
23	27	番屋川橋	バンヤガワハシ	一級	町道町野方線	（一）番屋川	2009	不明	5.3	16.0	13.1	84.8	3.1	4.3	335-③ＲＣ橋_ＲＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	19-その他（橋台）	剛結	なし	90	下水道管	有	無	3.1	Ⅰ	A
24	28	水源地橋	スイゲンチバシ	二級	町道水道水源地線	（一）芦田川	1972	二等橋	13.0	4.8	4.0	62.4	0.0	0.0	828-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（不明）	19-その他（橋台）	鋼製線支承	有	43.6	無	有	無	4.0	Ⅰ	C
25	29	笹の塔橋	ササノトウハシ	二級	町道水道水源地線	（一）芦田川	1971	不明	10.4	4.3	3.6	44.7	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	2.2	Ⅰ	C
26	30	釜石橋	カマイシバシ	二級	町道釜石茂田井線	（一）芦田川	1971	不明	12.7	5.0	4.0	63.5	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	上水道管	有	無	3.5	Ⅱ	B
27	31	上房川東橋	カンボウカワヒガシバシ	二級	町道上房川東線	（一）番屋川	1979	不明	4.8	4.7	4.0	22.6	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	上水道管	有	無	2.5	Ⅰ	B
28	32	下村橋	シモムラバシ	二級	町道唐沢線	（一）番屋川	1971	不明	12.0	4.3	3.6	51.6	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	上水道管	有	無	4.0	Ⅰ	C
29	34	六地蔵橋	ロクジゾウバシ	二級	町道六地蔵線	（一）番屋川	1972	9t	11.0	4.1	3.6	45.1	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	上水道管	有	無	3.6	Ⅰ	C
30	35	塩沢橋	シオサワバシ	二級	町道塩沢印内線	（一）芦田川	1927	6t(転8t)	8.5	4.1	3.5	34.9	0.0	0.0	321-③ＲＣ橋_ＲＣＴ桁	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	4.7	Ⅲ→Ⅰ	C
31	36	古町屋敷1号橋	フルマチヤシキイチゴウバシ	二級	町道古町馬場池線	（一）芦田川	1976	10t	11.2	3.6	3.0	40.3	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	上・下水道管	無	有	2.0	Ⅰ	C
32	37	桃の木橋	モモノキバシ	二級	町道桃の木線	牛鹿川	1971	不明	4.3	3.4	3.0	14.6	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	2.2	Ⅱ	C
33	39	山部中橋	ヤマベナカバシ	二級	町道山部中線	小桶沢川	1961	不明	4.0	3.3	3.0	13.2	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	1.8	Ⅱ	C
34	40	上房上道橋	カンボウウエミチバシ	三級	町道上房上道線	（一）番屋川	1971	不明	4.8	5.1	4.8	24.5	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	3.2	Ⅱ	C
35	41	三ツ又橋	ミツマタバシ	三級	町道三ツ又十八塚線	蟹原川	1973	9t	8.5	4.2	3.6	35.7	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	無	有	無	2.5	Ⅲ	C
36	42	峯田橋	ミネタバシ	三級	町道蟹原峯田線	蟹原川	1974	9t	7.2	3.2	2.5	23.0	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	無	有	無	2.7	Ⅱ	C
37	43	藤沢上村橋	フジサワウエムラバシ	三級	町道藤沢上村線	宮沢川	1961	不明	4.5	4.0	3.5	18.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	2.8	Ⅲ	C
38	44	上赤沢1号橋	ウエアカサワイチゴウバシ	三級	町道野方堰添線	（一）赤沢川	1961	不明	2.5	6.0	5.6	15.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	1.4	Ⅱ	B
39	45	上赤沢2号橋	ウエアカサワニゴウバシ	三級	町道野方赤沢線	（一）赤沢川	1961	不明	2.5	6.0	5.6	15.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	1.4	Ⅰ	B
40	47	古町屋敷2号橋	フルマチヤシキニゴウバシ	三級	町道茂田井古町公民館線	（一）芦田川	1961	二等橋	10.2	3.6	3.0	36.7	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	上水道管	無	有	2.2	Ⅱ	C
41	48	横手橋	ヨコテバシ	三級	町道横手線	（一）芦田川	1971	不明	10.4	3.8	3.0	39.5	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	無	有	無	3.0	Ⅰ	C
42	49	三川橋	ミカワバシ	三級	町道茂田井三川線	茂田井川	1971	不明	3.4	3.0	2.5	10.2	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	2.0	Ⅱ	C
43	50	青木原橋	アオキハラバシ	三級	町道青木原線	（一）芦田川	1974	9t	10.4	3.2	2.5	33.3	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	上水道管	有	無	3.3	Ⅱ	C
44	51	青木原下橋	アオキハラシタバシ	三級	町道青木原線	（一）芦田川	1980	二等橋	10.6	3.6	3.0	38.2	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	3.3	Ⅱ	B
45	52	柳大門橋	ヤナギダイモンバシ	級外	町道柳大門線	（一）番屋川	1981	不明	6.5	4.8	4.0	31.2	0.0	0.0	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	上・下水道管	有	無	2.5	Ⅱ	B
46	53	中島1号橋	ナカジマイチゴウバシ	級外	町道寺下線	小桶沢川	1981	不明	6.4	4.8	4.0	30.7	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	4.0	Ⅱ	B
47	54	中島権現山橋	ナカジマゴンゲンヤマバシ	級外	町道窪田線	（一）番屋川	1981	不明	8.5	4.8	4.0	40.8	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	3.5	Ⅱ	B
48	55	中島2号橋	ナカジマニゴウバシ	級外	町道反り田線	（一）番屋川	1981	不明	8.5	4.8	4.0	40.8	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	4.0	Ⅱ	B
49	56	栗在家橋	クリザイケバシ	級外	町道栗在家1号線	（一）番屋川	1981	不明	8.5	3.8	3.0	32.3	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	3.6	Ⅱ	B
50	57	中山橋	ナカヤマバシ	級外	町道中山1号線	牛鹿川	1981	不明	5.1	4.4	4.0	22.4	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	2.8	Ⅱ	B
51	58	田中橋	タナカバシ	級外	町道田中線	牛鹿川	1981	不明	5.1	4.4	4.0	22.4	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	2.4	Ⅱ	B
52	59	大明神橋	ダイミョウジンバシ	級外	町道大明神線	牛鹿川	1981	不明	5.3	3.4	3.0	18.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	4.0	Ⅱ	C
53	60	下夷久保橋	シタエビスクボバシ	級外	町道下夷久保線	（一）赤沢川	1981	不明	6.4	3.6	3.0	23.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	有	無	2.4	Ⅱ	B
54	61	上房中橋	カンボウナカバシ	級外	町道上房川東連絡線	（一）番屋川	1981	不明	5.0	7.5	6.6	37.5	1.5	4.5	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	19-その他（橋台）	剛結	なし	90	無	有	無	1.5	Ⅱ	B
55	63	下川原橋	シモカワラバシ	級外	町道下川原線	（一）芦田川	1979	不明	10.5	3.1	2.5	32.6	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	無	無	無	3.8	Ⅲ→Ⅰ	C
56	64	尾崎橋	オザキバシ	級外	町道尾崎線	塩沢川	1970	不明	5.2	2.7	2.5	14.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	2.7	Ⅱ	C
57	65	蛇田橋	ヘビタバシ	級外	町道蛇田線	（一）番屋川	1972	不明	13.8	3.6	3.0	49.7	0.0	0.0	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	無	有	無	4.0	Ⅱ	C
58	66	武井橋	タケイバシ	級外	町道武井線	（一）番屋川	1975	9t	16.9	3.6	3.0	60.8	0.0	0.0	128-①鋼橋（ボルト又は溶接継手）_Ｈ形鋼（不明）	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	無	無	無	2.7	Ⅱ	B
59	67	ケカツ橋	ケカツバシ	級外	町道ケカツ線	六地蔵川	1961	不明	2.6	4.1	4.0	10.7	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	有	無	1.2	Ⅱ	C
60	68	居泊沢橋	イトマリサワバシ	級外	町道居泊沢線	居泊沢川	1961	不明	4.0	2.0	2.0	8.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	なし	90	無	無	無	2.5	Ⅲ	C
61	69	蟹原二号橋	カニハラニゴウバシ	級外	町道梨ノ木旧道線	蟹原川	1961	不明	6.0	3.3	2.8	19.8	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	不明	有	90	無	有	無	1.8	Ⅳ	C
62	70	上赤沢3号橋	ウエアカサワサンゴウバシ	級外	町道上赤沢線	（一）赤沢川	1991	不明	6.4	3.6	3.0	23.0	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	無	有	無	2.3	Ⅱ	A
63	71	上赤沢4号橋	ウエアカサワヨンゴウバシ	級外	町道千草保育園連絡線	（一）赤沢川	1971	不明	3.1	4.8	4.4	14.9	0.0	0.0	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	19-その他（橋台）	上下部一体	なし	90	無	有	無	1.0	Ⅰ	B
64	72	古町屋敷3号橋	フルマチヤシキサンゴウバシ	級外	町道古町芦田城線	（一）芦田川	1971	不明	10.9	3.4	2.6	37.1	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	避青質目地材	有	90	上・下水道管	無	有	2.3	Ⅲ→Ⅰ	B
65	73	古町屋敷4号橋	フルマチヤシキヨンゴウバシ	二級	町道古町川添線	（一）芦田川	1971	不明	10.6	3.1	2.5	32.9	0.0	0.0	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	19-その他（橋台）	ゴム支承	有	90	下水道管	無	有	2.5	Ⅱ	B
66	74	宇山橋	ウヤマバシ	級外	町道小石川線	用水路	1981	二等橋	20.1	3.6	3.0	72.4	0.0	0.0	125-①鋼橋（ボルト又は溶接継手）_Ｈ形鋼（非合成）	19-その他（橋台）	鋼製線支承	有	90	上水道管	有	無	2.5	Ⅱ	B

＊．橋梁No.08上房2号橋、No.35塩沢橋、No.63下川原橋、No.72古町屋敷3号橋は令和7年度道路橋定期点検実施段階では健全度Ⅲ判定となっていますが、その後修繕工事が行われ健全な状態に修復されているため、今回の長寿命化修繕計画では健全度Ⅰとしています。

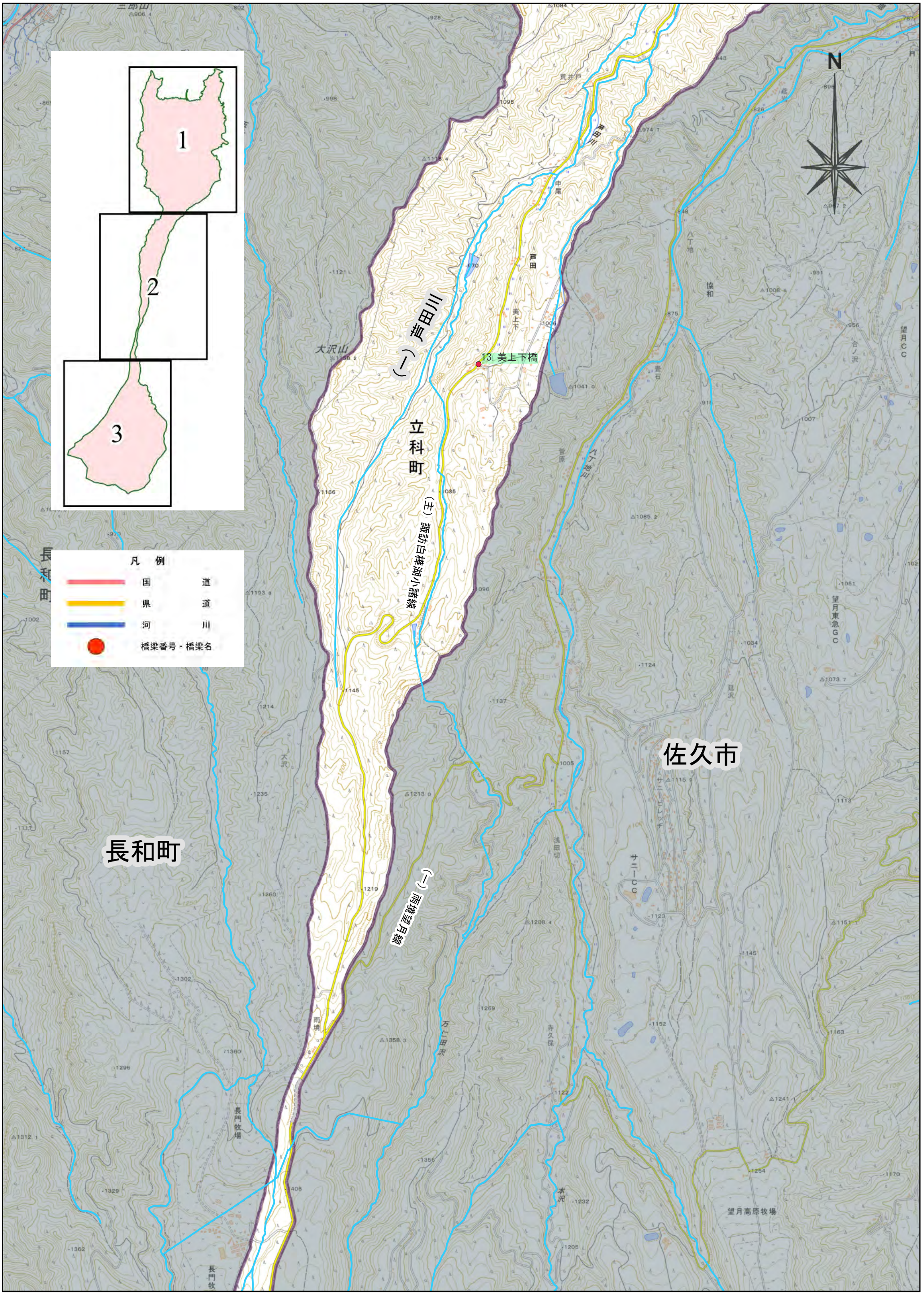
2）橋 梁 位 置 図

立科町　管理橋梁位置図（1/3）　A2　S=1:17,000



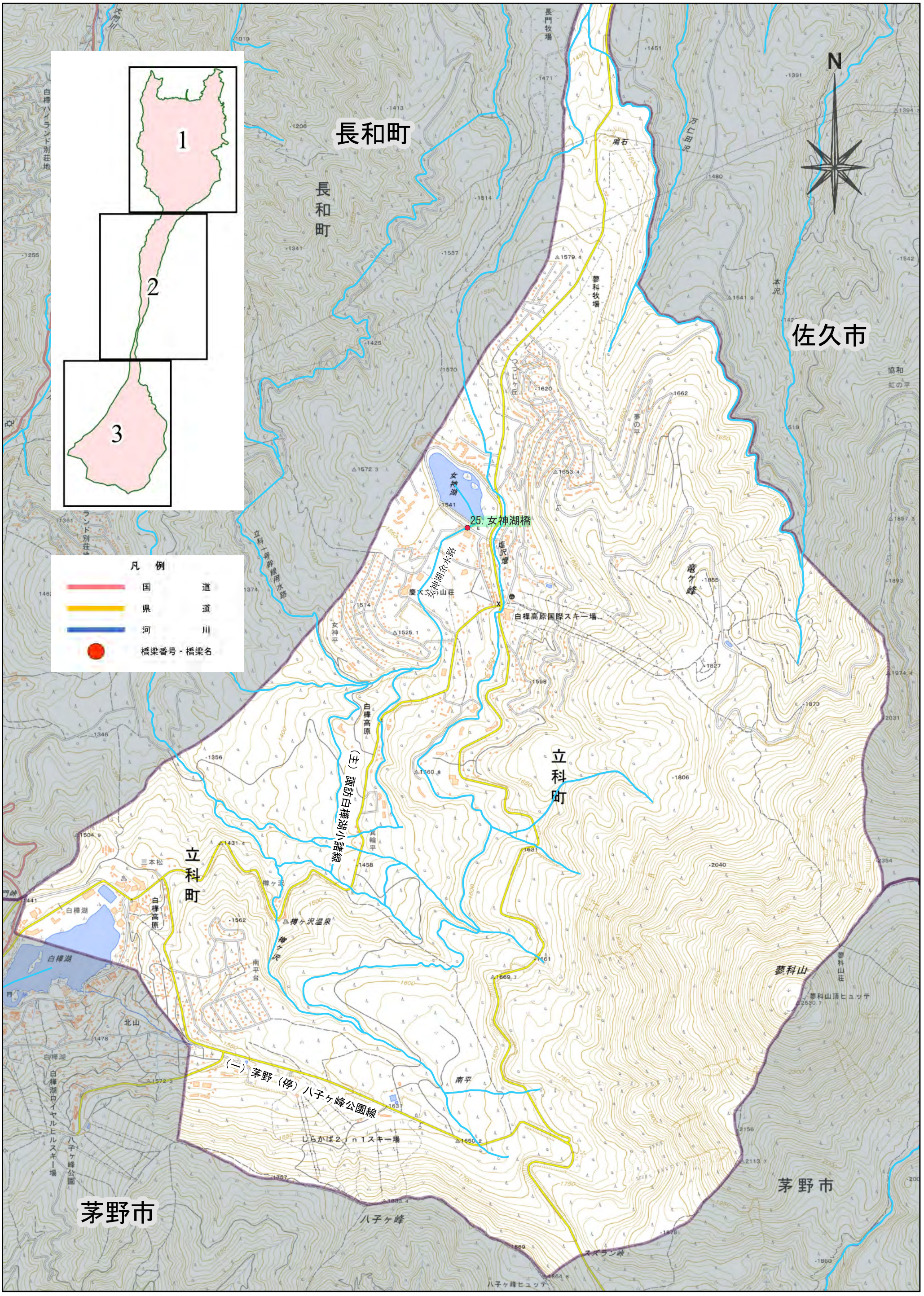
（出典：国土地理院）

立科町　管理橋梁位置図（2/3）　A2　S=1:17,000



（出典：国土地理院）

立科町　管理橋梁位置図（3/3）　A2　S=1:17,000



（出典：国土地理院）

3）令和 7 年度 道路橋点検結果

立科町　66橋総括表

1



橋梁名	外倉堰下橋	橋梁番号	01
（フリガナ）	（トグラセギシタハシ）	架設年	1971
路線名	一級町道東原線	供用年	54
河川名	蟹原川	橋長(m)	3.1
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	8.1
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	7.3
支承構造	不明	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.5
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	地上	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	ii	ii
支承部	i	i	i
その他	ii	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	A
上部構造	A
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	－

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
B	B	A
B	A	A
A	A	A
A	B	A
－	－	－
－	－	－

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－

舗装にひびわれ、主桁に鉄筋露出、橋台にひびわれが確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

2



橋梁名	大境1号橋	橋梁番号	02
（フリガナ）	（オオサカイイチゴウハシ）	架設年	1991
路線名	一級町道東原線	供用年	34
河川名	牛鹿川	橋長(m)	3.9
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	8.0
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	7.0
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.8
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	梯子	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	ii	ii	ii
支承部	i	ii	ii
その他	ii	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	A
上部構造	A
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
B	B	A
B	A	A
A	A	A
A	B	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

舗装の異常、主桁と下部構造にひびわれ、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

3



橋梁名	大境2号橋	橋梁番号	03
（フリガナ）	（オオサカイニゴウハシ）	架設年	1997
路線名	一級町道東原線	供用年	28
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	15.2
上部工形式	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	全幅員(m)	9.6
下部工形式	13-逆Ｔ式橋台	有効幅員(m)	8.4
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	60
橋格	B活荷重	桁下高さ(m)	4.0
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	i
横桁	－	－	－
床版	ii	iii	i
下部構造	ii	ii	i
支承部	i	i	i
その他	i	i	i

性能の評価	
橋全体として	A
上部構造	A
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
A	A	A
A	A	A
A	A	A
A	A	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

令和6年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。

4



橋梁名	神明沢橋	橋梁番号	04
（フリガナ）	（シンメイザワバシ）	架設年	2000
路線名	一級町道蟹窪平林線	供用年	25
河川名	牛鹿川	橋長(m)	3.0
上部工形式	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	全幅員(m)	7.2
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	6.7
支承構造	剛結	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.6
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	梯子	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	－	ii	ii
支承部	－	－	ii
その他	ii	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	A
上部構造	A
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	－

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
A	B	A
A	A	A
A	B	A
A	A	A
－	－	－
－	－	－

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－

舗装の異常、頂版に漏水・遊離石灰、側壁に漏水・遊離石灰、ひびわれ、隅角部にひびわれが
確認される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

5



橋梁名	炭坑橋	橋梁番号	05
（フリガナ）	（タンコウバシ）	架設年	1971
路線名	一級町道中原大深山線	供用年	54
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	9.0
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	9.5
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	8.5
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.0
占用物件	上水道管	迂回路	有
足元条件	梯子	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	ii
下部構造	i	i	i
支承部	ii	ii	ii
その他	ii	ii	iii

性能の評価	
橋全体として	B
上部構造	B
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

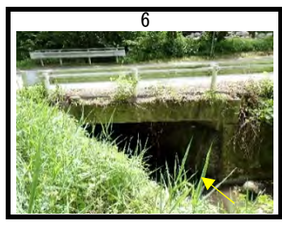
活荷重	地震	豪雨・出水
B	B	A
B	A	A
A	A	A
A	B	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

舗装にセメント分の噴出痕、地覆に亀裂が確認される。措置を講ずることが望ましい。

6



橋梁名	小桶沢1号橋	橋梁番号	06
（フリガナ）	（ コオケサワイチゴウハシ）	架設年	1991
路線名	一級町道中原大深山線	供用年	34
河川名	小桶沢川	橋長(m)	5.2
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	8.3
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	7.5
支承構造	不明	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.3
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	梯子	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	i	i
支承部	ii	ii	ii
その他	ii	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	B
上部構造	B
下部構造	B
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	－

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
B	C	C
B	A	A
B	C	C
A	B	A
－	－	－
－	－	－

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－

前回点検時に報告された損傷の進展は見受けられないが、
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

7



橋梁名	上房橋	橋梁番号	07
（フリガナ）	（カンボウバシ）	架設年	1991
路線名	一級町道上房線	供用年	34
河川名	上房川	橋長(m)	2.5
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	5.2
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.8
支承構造	不明	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.5
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	地上	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	i	i
支承部	i	i	i
その他	i	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	B
上部構造	B
下部構造	B
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
B	C	C
B	A	A
B	C	C
A	B	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

舗装にひびわれ、地覆にひびわれと欠損・うき、主桁に鉄筋露出が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

8



橋梁名	上房2号橋	橋梁番号	08
（フリガナ）	（カンボウニゴウバシ）	架設年	1991
路線名	一級町道上房線	供用年	34
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	5.0
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	7.3
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	6.9
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.8
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	地上	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	iii	iii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	ii	ii	ii
支承部	i	i	i
その他	i	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	C
上部構造	C
下部構造	B
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
C	C	C
C	A	A
B	C	C
A	B	B
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

主桁につらら状の遊離石灰が確認される。
令和7年度に補修工事が予定されており、損傷は改善される見込みである。

9



橋梁名	古町入口橋	橋梁番号	09
（フリガナ）	（フルマチイリグチバシ）	架設年	1971
路線名	一級町道中町古町線	供用年	54
河川名	旧塩沢堰	橋長(m)	3.0
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	7.9
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	7.5
支承構造	不明	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.5
占用物件	上水道管	迂回路	有
足元条件	地上	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	ii	ii	ii
支承部	i	i	i
その他	ii	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	B
上部構造	B
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
B	B	A
B	A	A
A	A	A
A	B	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

舗装と地覆、橋台にひびわれ、主桁に遊離石灰が確認される。
予防保全の観点から措置を講じることが望ましい。

10



橋梁名	美上下橋	橋梁番号	13
（フリガナ）	（ビジョウゲバシ）	架設年	1981
路線名	一級町道美上下線	供用年	44
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	2.6
上部工形式	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	全幅員(m)	8.9
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	8.4
支承構造	剛結	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.5
占用物件	無	迂回路	無
足元条件	地上	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	ii	ii
支承部	－	－	i
その他	ii	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	B
上部構造	B
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
B	B	A
B	A	A
A	B	A
A	A	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

主桁、頂版にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

11



橋梁名	野方橋	橋梁番号	14
（フリガナ）	（ノガタバシ）	架設年	1971
路線名	一級町道野方西塩沢線	供用年	54
河川名	塩沢堰	橋長(m)	2.0
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	14.4
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	14.0
支承構造	不明	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	0.7
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	地上	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	－	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	i	i
支承部	ii	ii	ii
その他	iii	ii	ii

性能の評価	
橋全体として	B
上部構造	B
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
B	B	A
B	A	A
A	A	A
A	B	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

舗装の異常、主桁に剝離・鉄筋露出、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

12



橋梁名	仏沢橋	橋梁番号	15
（フリガナ）	（ホトケサワバシ）	架設年	2000
路線名	一級町道旧東小学校線	供用年	25
河川名	（一）赤沢川	橋長(m)	9.5
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	8.2
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	7.0
支承構造	不明	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.3
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	梯子	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	－	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	－	i	i
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	－	i	i
支承部	－	ii	ii
その他	－	i	i

性能の評価	
橋全体として	A
上部構造	A
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

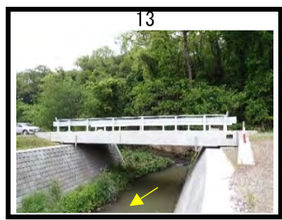
活荷重	地震	豪雨・出水
A	A	A
A	A	A
A	A	A
A	A	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

支承部に漏水跡が確認される。伸縮装置の止水性は損なわれていると判断されることより、
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

13



橋梁名	梨の木橋	橋梁番号	17
（フリガナ）	（ナシノキハシ）	架設年	2021
路線名	一級町道梨の木線	供用年	4
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	12.1
上部工形式	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	全幅員(m)	4.8
下部工形式	13-逆Ｔ式橋台	有効幅員(m)	4.0
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90
橋格	A活荷重	桁下高さ(m)	3.7
占用物件	無	迂回路	有
足元条件	梯子	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	－	Ⅰ	Ⅰ
各部材毎の判定区分			
主桁	－	i	i
横桁	－	－	－
床版	－	i	i
下部構造	－	i	i
支承部	－	i	i
その他	－	i	i

性能の評価	
橋全体として	A
上部構造	A
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
A	A	A
A	A	A
A	A	A
A	A	A
－	－	－
A	A	A

特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

令和3年度に架け替え工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。

14



橋梁名	蟹原1号橋	橋梁番号	18
（フリガナ）	（カニハライチゴウバシ）	架設年	1981
路線名	一級町道梨の木線	供用年	44
河川名	蟹原川	橋長(m)	6.5
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	14.0
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	6.0
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.8
占用物件	上・下水道管	迂回路	有
足元条件	地上	総径間数	1

点検結果の判定	H28	R2.3	R7
点検年度			
橋梁の健全性	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ
各部材毎の判定区分			
主桁	iii	iii	i
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	i	i
支承部	ii	ii	i
その他	ii	ii	i

性能の評価	
橋全体として	A
上部構造	A
下部構造	A
上下部接続部	A
フェールセーフ	－
伸縮装置	A

想定する状況

活荷重	地震	豪雨・出水
A	B	A
A	A	A
A	A	A
A	B	A
－	－	－
A	A	A

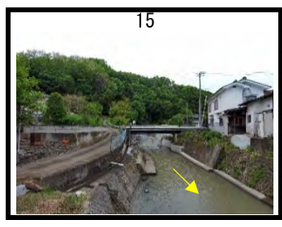
特定事象の有無

疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
無	無	無	－	－	－
－	無	無	－	無	－
無	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－
無	－	－	－	－	－

令和5年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。

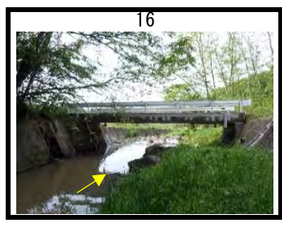
立科町　66橋総括表

15



橋梁名	狐石橋	橋梁番号	19	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（キツネイシバシ）	架設年	1970	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	有	－	－
路線名	一級町道狐石線	供用年	55	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		－	無	無	－	無	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	12.2	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		無	－	－	－	－	－
上部工形式	125-①鋼橋（ボルト又は溶接継手）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	4.2	主桁	i	i	ii	上下部接続部		A	B	A		－	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.6	横桁	i	i	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	i	i	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	4.7	下部構造	i	i	i												
占用物件	下水道管	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii	舗装にひびわれ、主桁に腐食、支承部に支承の機能障害、漏水・滞水が確認される。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。													
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

16



橋梁名	前沢橋	橋梁番号	20	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（マエザワバシ）	架設年	1977	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	一級町道前沢線	供用年	48	橋梁の健全性	－	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	11.5	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	全幅員(m)	4.4	主桁	－	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.6	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	iii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.0	下部構造	－	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	－	ii	i	令和6年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	－	ii	i												

17



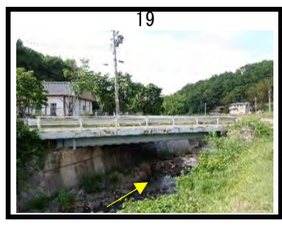
橋梁名	真蒲橋	橋梁番号	21	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（マコモバシ）	架設年	2017	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	A	A		無	無	無	－	－	－
路線名	一級町道平林真蒲線	供用年	8	橋梁の健全性	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	15.6	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	全幅員(m)	8.4	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	A	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	13-逆Ｔ式橋台	有効幅員(m)	7.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	i	i	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	A活荷重	桁下高さ(m)	3.0	下部構造	i	i	i												
占用物件	上・下水道管	迂回路	有	支承部	i	i	i	判定区分ⅱ以上の損傷は確認されない。おおよそ健全な状況にある。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	ii	i												

18



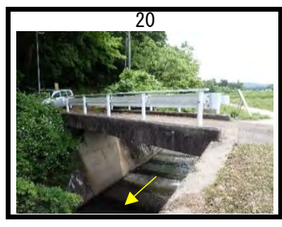
橋梁名	赤沢橋	橋梁番号	22	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（アカサワハシ）	架設年	1991	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	一級町道野方尾山線	供用年	34	橋梁の健全性	－	Ⅱ	Ⅲ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）赤沢川	橋長(m)	2.9	各部材毎の判定区分				下部構造		B	B	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	全幅員(m)	9.0	主桁	－	ii	iii	上下部接続部		A	A	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	9.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	剛結	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.5	下部構造	－	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	－	－	i	BOXカルバートに定着部の異常（縦連結PC鋼棒未設置）が確認される。 措置を講ずることが望ましい。											
足元条件	地上	総径間数	1	その他	－	ii	ii												

19



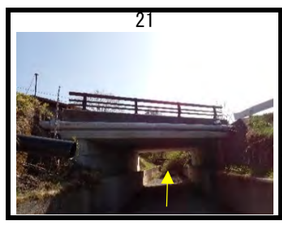
橋梁名	前沢岩下橋	橋梁番号	23	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（マエサワイワシタバシ）	架設年	1973	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	B		無	無	無	有	－	－
路線名	一級町道細丸前沢線	供用年	52	橋梁の健全性	－	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	C	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	15.2	各部材毎の判定区分				下部構造		A	B	B		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	4.8	主桁	－	i	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	ii	ii	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	40	床版	－	ii	ii	伸縮装置		A	B	A		無	－	－	－	－	－
橋格	二等橋	桁下高さ(m)	3.8	下部構造	－	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	－	i	ii	排水装置を含む橋面に土砂堆積、鋼材部に腐食、支承部に漏水・滞水、橋台にひびわれが確認される。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	－	ii	ii												

20



橋梁名	滝真蒲橋	橋梁番号	24	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（タキマコモバシ）	架設年	1988	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	一級町道滝真蒲線	供用年	37	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	8.4	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.8	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.8	下部構造	ii	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	i	i	排水装置を含む橋面に土砂堆積、床版、橋台にひびわれが確認される。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	i	ii												

21



橋梁名	女神湖橋	橋梁番号	25	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（メガミコハシ）	架設年	1977	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	一級町道女神湖線	供用年	48	橋梁の健全性	－	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	女神湖余水路	橋長(m)	7.0	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	10.4	主桁	－	iii	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	9.4	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.8	下部構造	－	ii	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	－	ii	i	令和6年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	－	iii	i												

22



橋梁名	芦田川橋	橋梁番号	26	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（アシダガワバシ）	架設年	1961	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		C	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	一級町道茂田井中居線	供用年	64	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	上部構造		C	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	8.3	各部材毎の判定区分				下部構造		A	B	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	321-③ＲＣ橋_ＲＣＴ桁	全幅員(m)	7.3	主桁	ii	ii	iii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	6.7	横桁	ii	ii	ii	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	鋼板支承	斜角(度)	90	床版	ii	ii	iii	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.8	下部構造	i	i	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii	床版06にて補修箇所の再劣化が発生し、鉄筋露出を含む剥離が生じている。 措置を講ずることが望ましい。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	ii	ii												

23



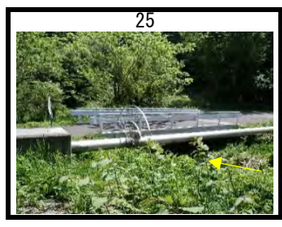
橋梁名	番屋川橋	橋梁番号	27	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（バンヤガワハシ）	架設年	2009	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	A	A		無	無	無	－	－	－
路線名	一級町道野方線	供用年	16	橋梁の健全性	－	Ⅰ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	5.3	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	335-③ＲＣ橋_ＲＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	全幅員(m)	16.0	主桁	－	i	i	上下部接続部		A	A	A		－	無	無	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	13.1	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	剛結	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.1	下部構造	－	i	i												
占用物件	下水道管	迂回路	有	支承部	－	－	i	地覆にひびわれ、翼壁に遊離石灰が確認される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	－	i	ii												

24



橋梁名	水源地橋	橋梁番号	28	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（スイゲンチバシ）	架設年	1972	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	C	C		無	無	無	無	－	－
路線名	二級町道水道水源地線	供用年	53	橋梁の健全性	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	C	A		無	無	無	無	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	13.0	各部材毎の判定区分				下部構造		A	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	828-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（不明）	全幅員(m)	4.8	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	i	i	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	鋼製線支承	斜角(度)	43.6	床版	ii	ii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	二等橋	桁下高さ(m)	4.0	下部構造	ii	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	iii	iii	i	令和5年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。											
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	ii	iii	i												

25



橋梁名	笹の塔橋	橋梁番号	29	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ササノトウハシ）	架設年	1971	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	二級町道水道水源地線	供用年	54	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	10.4	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	全幅員(m)	4.3	主桁	ii	ii	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.6	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	ii	iii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.2	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	i	i	令和6年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	i												

26



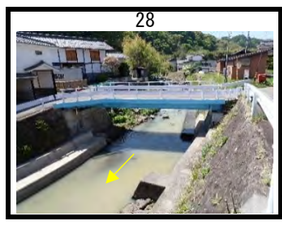
橋梁名	釜石橋	橋梁番号	30	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（カマイシバシ）	架設年	1971	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	二級町道釜石茂田井線	供用年	54	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	12.7	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	全幅員(m)	5.0	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	i	ii	ii	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.5	下部構造	ii	ii	ii												
占用物件	上水道管	迂回路	有	支承部	i	ii	i	伸縮装置に路面の凹凸、排水装置に土砂詰まりが確認される。 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

27



橋梁名	上房川東橋	橋梁番号	31	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（カンボウカワヒガシバシ）	架設年	1979	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	B	A		無	無	無	無	－	－
路線名	二級町道上房川東線	供用年	46	橋梁の健全性	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	4.8	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	4.7	主桁	iii	iii	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	ii	ii	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	iii	iii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.5	下部構造	ii	iii	i												
占用物件	上水道管	迂回路	有	支承部	ii	ii	i	令和5年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。											
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	ii	i												

28



橋梁名	下村橋	橋梁番号	32	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（シモムラバシ）	架設年	1971	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	無	－	－
路線名	二級町道唐沢線	供用年	54	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	12.0	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	4.3	主桁	ii	iii	i	上下部接続部		A	A	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.6	横桁	i	i	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	ii	ii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	4.0	下部構造	i	i	i												
占用物件	上水道管	迂回路	有	支承部	ii	iii	i	令和5年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。											
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	ii	iii	i												

立科町　66橋総括表

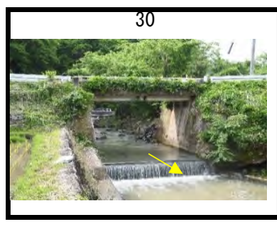
29



橋梁名	六地蔵橋	橋梁番号	34	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ロクジゾウバシ）	架設年	1972	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	無	－	－
路線名	二級町道六地蔵線	供用年	53	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	11.0	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	4.1	主桁	i	ii	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.6	横桁	i	i	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	i	ii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	9t	桁下高さ(m)	3.6	下部構造	ii	ii	i												
占用物件	上水道管	迂回路	有	支承部	ii	ii	i												
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	ii	iii	i												

令和5年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。

30



橋梁名	塩沢橋	橋梁番号	35	点検結果の判定					想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（シオサワバシ）	架設年	1927	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	二級町道塩沢印内線	供用年	98	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	8.5	各部材毎の判定区分				下部構造		A	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	321-③ＲＣ橋_ＲＣＴ桁	全幅員(m)	4.1	主桁	ii	iii	iii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.5	横桁	ii	ii	ii	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	ii	ii	ii	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	6t(転8t)	桁下高さ(m)	4.7	下部構造	i	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	－	ii												
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	i	i	iii												

舗装の異常（陥没）、主桁にひびわれが確認される。
令和7年度に補修工事が予定されており、損傷は改善される見込みである。

31



橋梁名	古町屋敷1号橋	橋梁番号	36	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（フルマチヤシキイチゴウバシ）	架設年	1976	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	二級町道古町馬場池線	供用年	49	橋梁の健全性	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	11.2	各部材毎の判定区分				下部構造		A	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	3.6	主桁	iii	iii	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	i	ii	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	iii	iii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	10t	桁下高さ(m)	2.0	下部構造	i	i	i												
占用物件	上・下水道管	迂回路	無	支承部	ii	ii	i												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	i												

令和5年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。

32



橋梁名	桃の木橋	橋梁番号	37	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（モモノキバシ）	架設年	1971	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	二級町道桃の木線	供用年	54	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	牛鹿川	橋長(m)	4.3	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.4	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.2	下部構造	ii	ii	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	i	i												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	i												

主桁に鉄筋露出が確認される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

33



橋梁名	山部中橋	橋梁番号	39	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ヤマベナカバシ）	架設年	1961	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	二級町道山部中線	供用年	64	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	小桶沢川	橋長(m)	4.0	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.3	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.8	下部構造	ii	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	i	i												
足元条件	地上	総径間数	1	その他	i	i	ii												

地覆、橋台にひびわれ、主桁にひびわれ、鉄筋露出が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

34



橋梁名	上房上道橋	橋梁番号	40	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（カンボウウエミチバシ）	架設年	1971	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	三級町道上房上道線	供用年	54	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	4.8	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	5.1	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.8	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.2	下部構造	i	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

損傷に大きな進展は確認されなかった。植生が著しいため、定期的な除去が望ましい。

35



橋梁名	三ツ又橋	橋梁番号	41	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ミツマタバシ）	架設年	1973	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	有	－	－
路線名	三級町道三ツ又十八塚線	供用年	52	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	蟹原川	橋長(m)	8.5	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	4.2	主桁	i	ii	ii	上下部接続部		B	C	A		無	－	－	無	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.6	横桁	i	i	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	i	i	ii	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	9t	桁下高さ(m)	2.5	下部構造	i	i	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	iii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

支承部0201において沓座コンクリートが割れ、支承が沈下している。措置を講ずることが望ましい。

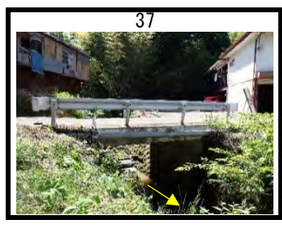
36



橋梁名	峯田橋	橋梁番号	42	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ミネタバシ）	架設年	1974	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	有	－	－
路線名	三級町道蟹原峯田線	供用年	51	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	蟹原川	橋長(m)	7.2	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	3.2	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	無	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	2.5	横桁	i	i	i	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	i	ii	ii	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	9t	桁下高さ(m)	2.7	下部構造	ii	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

床版下面のデッキプレートの重なり部に腐食、排水装置と支承に土砂詰まりが確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

37



橋梁名	藤沢上村橋	橋梁番号	43	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（フジサワウエムラバシ）	架設年	1961	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	三級町道藤沢上村線	供用年	64	橋梁の健全性	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	宮沢川	橋長(m)	4.5	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	有	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	4.0	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.5	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.8	下部構造	i	ii	iii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	i	i												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	i												

構造物には目立った損傷は確認されないが、河床部に規模の大きな洗堀が発生している。
措置を講ずることが望ましい。

38



橋梁名	上赤沢1号橋	橋梁番号	44	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ウエアカサワイチゴウバシ）	架設年	1961	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	三級町道野方堰添線	供用年	64	橋梁の健全性	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）赤沢川	橋長(m)	2.5	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	6.0	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	5.6	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.4	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	i	i												
足元条件	地上	総径間数	1	その他	i	i	ii												

地覆にひびわれ、補修跡にうきの再劣化が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

39



橋梁名	上赤沢2号橋	橋梁番号	45	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ウエアカサワニゴウバシ）	架設年	1961	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	三級町道野方赤沢線	供用年	64	橋梁の健全性	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）赤沢川	橋長(m)	2.5	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	6.0	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	5.6	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.4	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	i	i												
足元条件	地上	総径間数	1	その他	i	i	i												

判定区分ⅱ以上の損傷は確認されない。おおよそ健全な状況にある。

40



橋梁名	古町屋敷2号橋	橋梁番号	47	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（フルマチヤシキニゴウバシ）	架設年	1961	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	三級町道茂田井古町公民館線	供用年	64	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	10.2	各部材毎の判定区分				下部構造		A	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.6	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	二等橋	桁下高さ(m)	2.2	下部構造	i	ii	ii												
占用物件	上水道管	迂回路	無	支承部	i	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	ii												

床版下面のひびわれ、鉄筋露出に進展が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

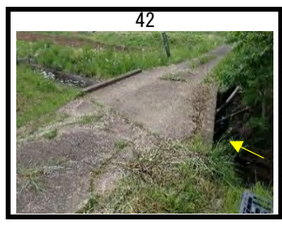
41



橋梁名	横手橋	橋梁番号	48	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ヨコテバシ）	架設年	1971	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	有	－	－	－
路線名	三級町道横手線	供用年	54	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	上部構造		A	A	A		無	無	有	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	10.4	各部材毎の判定区分				下部構造		A	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	全幅員(m)	3.8	主桁	ii	ii	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	ii	iii	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.0	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	ii	i												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	ii	i												

令和6年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。

42



橋梁名	三川橋	橋梁番号	49	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ミカワバシ）	架設年	1971	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	三級町道茂田井三川線	供用年	54	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	茂田井川	橋長(m)	3.4	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.0	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	2.5	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.0	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

橋台背面に段差、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

立科町　66橋総括表

43



橋梁名	青木原橋	橋梁番号	50	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（アオキハラバシ）	架設年	1974	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	有	－	－
路線名	三級町道青木原線	供用年	51	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	無	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	10.4	各部材毎の判定区分				下部構造		A	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）	全幅員(m)	3.2	主桁	i	i	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	2.5	横桁	i	i	ii	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	i	ii	ii	伸縮装置		A	B	A		無	－	－	－	－	－
橋格	9t	桁下高さ(m)	3.3	下部構造	i	i	ii												
占用物件	上水道管	迂回路	有	支承部	i	i	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	iii	ii												

主桁、横桁、床版で腐食が確認される。
路面水の侵入影響と考えられるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

44



橋梁名	青木原下橋	橋梁番号	51	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（アオキハラシタバシ）	架設年	1980	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	三級町道青木原線	供用年	45	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	10.6	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	全幅員(m)	3.6	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	ii	ii	ii	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	二等橋	桁下高さ(m)	3.3	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

地覆にひびわれ、漏水・遊離石灰、床版に漏水・遊離石灰、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

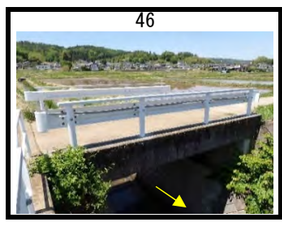
45



橋梁名	柳大門橋	橋梁番号	52	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ヤナギダイモンバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道柳大門線	供用年	44	橋梁の健全性	－	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	6.5	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	412-④ＰＣ橋_プレテン中空床版	全幅員(m)	4.8	主桁	－	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	ゴム支承	斜角(度)	90	床版	－	i	i	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.5	下部構造	－	ii	ii												
占用物件	上・下水道管	迂回路	有	支承部	－	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	－	ii	ii												

橋面にうき、地覆と橋台にひびわれ、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

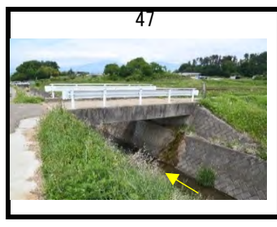
46



橋梁名	中島1号橋	橋梁番号	53	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ナカジマイチゴウバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		A	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道寺下線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	小桶沢川	橋長(m)	6.4	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	4.8	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	4.0	下部構造	i	ii	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	i	i	i												

支承部に漏水・滞水が確認される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

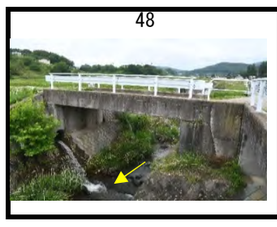
47



橋梁名	中島権現山橋	橋梁番号	54	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ナカジマゴンゲンヤマバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道窪田線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	8.5	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	4.8	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.5	下部構造	ii	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	i	ii												
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	i	i	i												

主桁と橋台にひびわれ、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

48



橋梁名	中島2号橋	橋梁番号	55	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ナカジマニゴウバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道反り田線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	8.5	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	4.8	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	4.0	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	ii												

伸縮装置の瀝青質目地材が脱落し支承部から漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

49



橋梁名	栗在家橋	橋梁番号	56	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（クリザイケバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道栗在家1号線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	8.5	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.8	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.6	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	i	i	ii												

伸縮装置の瀝青質目地材が脱落し支承部から漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

50



橋梁名	中山橋	橋梁番号	57	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ナカヤマバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道中山1号線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	牛鹿川	橋長(m)	5.1	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	4.4	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.8	下部構造	ii	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	i												

主桁にひびわれ、剝離・鉄筋露出、下部構造にひびわれ、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

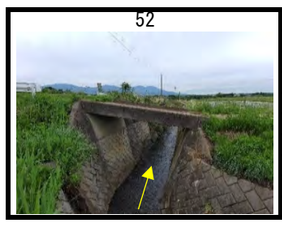
51



橋梁名	田中橋	橋梁番号	58	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（タナカバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道田中線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	牛鹿川	橋長(m)	5.1	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	4.4	主桁	ii	ii	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	4.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.4	下部構造	ii	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	i												

主桁にひびわれ、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

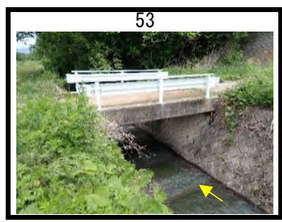
52



橋梁名	大明神橋	橋梁番号	59	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（ダイミョウジンバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道大明神線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		A	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	牛鹿川	橋長(m)	5.3	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.4	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	4.0	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	i	ii	ii												
足元条件	点検車　→　UAV	総径間数	1	その他	i	i	i												

支承部に漏水跡が確認される。伸縮装置の止水性は損なわれていると判断されることより、
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

53



橋梁名	下夷久保橋	橋梁番号	60	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（シタエビスクボバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道下夷久保線	供用年	44	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）赤沢川	橋長(m)	6.4	各部材毎の判定区分				下部構造		A	A	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	3.6	主桁	ii	ii	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	3.0	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		A	A	A		無	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.4	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	i	ii												

支承部に漏水・滞水が確認される。伸縮装置の止水性は損なわれていると判断されることより、
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

54



橋梁名	上房中橋	橋梁番号	61	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（カンボウナカバシ）	架設年	1981	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	B	A		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道上房川東連絡線	供用年	44	橋梁の健全性	－	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）番屋川	橋長(m)	5.0	各部材毎の判定区分				下部構造		A	B	A		－	無	無	－	無	－
上部工形式	435-④ＰＣ橋_ＰＣ溝橋（ＢＯＸカルバート）	全幅員(m)	7.5	主桁	－	ii	ii	上下部接続部		A	A	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	6.6	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	剛結	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	1.5	下部構造	－	ii	ii												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	－	－	i												
足元条件	地上	総径間数	1	その他	－	ii	ii												

舗装のうき、頂版・側壁の漏水・遊離石灰の進行が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

55



橋梁名	下川原橋	橋梁番号	63	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（シモカワラバシ）	架設年	1979	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道下川原線	供用年	46	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	（一）芦田川	橋長(m)	10.5	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版	全幅員(m)	3.1	主桁	i	i	i	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	2.5	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	瀝青質目地材	斜角(度)	90	床版	ii	iii	iii	伸縮装置		A	A	A		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	3.8	下部構造	ii	ii	i												
占用物件	無	迂回路	無	支承部	i	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	ii	ii	ii												

床版に遊離石灰が確認される。
令和7年度に補修工事が予定されており、損傷は改善される見込みである。

56

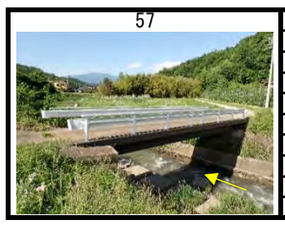


橋梁名	尾崎橋	橋梁番号	64	点検結果の判定				性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水	特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
（フリガナ）	（オザキバシ）	架設年	1970	点検年度	H28	R2.3	R7	橋全体として		B	C	C		無	無	無	－	－	－
路線名	級外町道尾崎線	供用年	55	橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	上部構造		B	A	A		無	無	無	－	－	－
河川名	塩沢川	橋長(m)	5.2	各部材毎の判定区分				下部構造		B	C	C		－	無	無	－	無	－
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版	全幅員(m)	2.7	主桁	i	i	ii	上下部接続部		A	B	A		無	－	－	－	－	－
下部工形式	19-その他（橋台）	有効幅員(m)	2.5	横桁	－	－	－	フェールセーフ		－	－	－		－	－	－	－	－	－
支承構造	不明	斜角(度)	90	床版	－	－	－	伸縮装置		－	－	－		－	－	－	－	－	－
橋格	不明	桁下高さ(m)	2.7	下部構造	i	i	i												
占用物件	無	迂回路	有	支承部	ii	ii	ii												
足元条件	梯子	総径間数	1	その他	i	i	i												

支承部に漏水・滞水が確認される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

立科町　66橋総括表

57



橋梁名	蛇田橋
（フリガナ）	（ヘビタバシ）
路線名	級外町道蛇田線
河川名	（一）番屋川
上部工形式	825-⑧Ｈ形鋼橋（継手なし）_Ｈ形鋼（非合成）
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	ゴム支承
橋格	不明
占用物件	無
足元条件	梯子

橋梁番号	65
架設年	1972
供用年	53
橋長(m)	13.8
全幅員(m)	3.6
有効幅員(m)	3.0
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	4.0
迂回路	有
総径間数	1

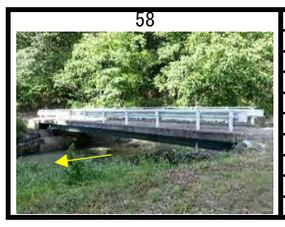
点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	i	i
横桁	i	i	i
床版	i	ii	ii
下部構造	ii	ii	ii
支承部	ii	ii	ii
その他	i	i	i

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		B	C	C
上部構造		B	A	A
下部構造		B	C	C
上下部接続部		A	B	B
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		A	A	A

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	有	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

床版下面のデッキプレートの重なり部に腐食、支承部に漏水・滞水が確認される。伸縮装置の止水性は損なわれていると判断されることより、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

58



橋梁名	武井橋
（フリガナ）	（タケイバシ）
路線名	級外町道武井線
河川名	（一）番屋川
上部工形式	128-①鋼橋（ボルト又は溶接継手）_Ｈ形鋼（不明）
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	ゴム支承
橋格	9t
占用物件	無
足元条件	梯子

橋梁番号	66
架設年	1975
供用年	50
橋長(m)	16.9
全幅員(m)	3.6
有効幅員(m)	3.0
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	2.7
迂回路	無
総径間数	1

点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	i	i
横桁	i	i	i
床版	ii	ii	ii
下部構造	i	i	ii
支承部	ii	ii	ii
その他	ii	i	i

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		B	B	A
上部構造		B	A	A
下部構造		A	A	A
上下部接続部		A	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		A	A	A

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	無	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

F11Tボルトが使用されているが脱落は確認されない。床版ひびわれに若干の進展が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

59



橋梁名	ケカツ橋
（フリガナ）	（ケカツバシ）
路線名	級外町道ケカツ線
河川名	六地蔵川
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	不明
橋格	不明
占用物件	無
足元条件	地上

橋梁番号	67
架設年	1961
供用年	64
橋長(m)	2.6
全幅員(m)	4.1
有効幅員(m)	4.0
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	1.2
迂回路	有
総径間数	1

点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	ii	ii	ii
支承部	i	i	i
その他	i	ii	i

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		B	C	C
上部構造		B	A	A
下部構造		B	C	C
上下部接続部		A	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		－	－	－

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	－	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

舗装にうき、主桁に鉄筋露出が確認される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

60



橋梁名	居泊沢橋
（フリガナ）	（イトマリサワバシ）
路線名	級外町道居泊沢線
河川名	居泊沢川
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	不明
橋格	不明
占用物件	無
足元条件	梯子

橋梁番号	68
架設年	1961
供用年	64
橋長(m)	4.0
全幅員(m)	2.0
有効幅員(m)	2.0
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	2.5
迂回路	無
総径間数	1

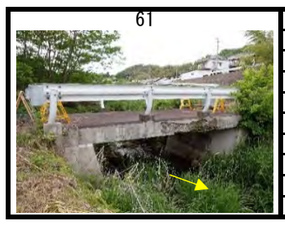
点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	ii	ii
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	ii	iii
支承部	i	i	ii
その他	ii	i	i

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		B	C	C
上部構造		B	A	A
下部構造		B	C	C
上下部接続部		A	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		－	－	－

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	－	－	－
	－	無	無	－	有	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

損傷の進行は確認されなかったものの、橋台前面の洗堀が確認されているため、
措置を講じることが必要である。

61



橋梁名	蟹原二号橋
（フリガナ）	（カニハラニゴウバシ）
路線名	級外町道梨ノ木旧道線
河川名	蟹原川
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	不明
橋格	不明
占用物件	無
足元条件	地上

橋梁番号	69
架設年	1961
供用年	64
橋長(m)	6.0
全幅員(m)	3.3
有効幅員(m)	2.8
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	1.8
迂回路	有
総径間数	1

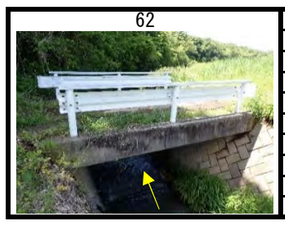
点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅲ	Ⅳ	Ⅳ
各部材毎の判定区分			
主桁	iii	iv	iv
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	ii	iii	iii
支承部	i	i	i
その他	iii	iii	ii

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		C	B	B
上部構造		C	A	A
下部構造		B	B	B
上下部接続部		A	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		A	A	A

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	－	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

損傷箇所の進展および補修箇所の再劣化が確認される。早急な対応を必要とする。

62



橋梁名	上赤沢3号橋
（フリガナ）	（ウエアカサワサンゴウバシ）
路線名	級外町道上赤沢線
河川名	（一）赤沢川
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	ゴム支承
橋格	不明
占用物件	無
足元条件	梯子

橋梁番号	70
架設年	1991
供用年	34
橋長(m)	6.4
全幅員(m)	3.6
有効幅員(m)	3.0
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	2.3
迂回路	有
総径間数	1

点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	i	i
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	i	i	i
支承部	ii	ii	ii
その他	ii	ii	ii

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		A	A	A
上部構造		A	A	A
下部構造		A	A	A
上下部接続部		A	A	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		A	A	A

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	－	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

排水装置に土砂詰まり、支承部に漏水・滞水が確認される。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

63



橋梁名	上赤沢4号橋
（フリガナ）	（ウエアカサワヨンゴウバシ）
路線名	級外町道千草保育園連絡線
河川名	（一）赤沢川
上部工形式	311-③ＲＣ橋_ＲＣ中実床版
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	上下部一体
橋格	不明
占用物件	無
足元条件	地上

橋梁番号	71
架設年	1971
供用年	54
橋長(m)	3.1
全幅員(m)	4.8
有効幅員(m)	4.4
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	1.0
迂回路	有
総径間数	1

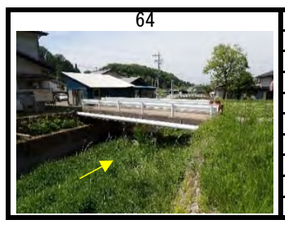
点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	iii	i
横桁	－	－	－
床版	－	－	－
下部構造	ii	ii	i
支承部	i	i	－
その他	iii	i	i

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		A	B	A
上部構造		A	A	A
下部構造		A	A	A
上下部接続部		A	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		－	－	－

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	－	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

令和5年度に予防保全を含む補修工事が実施され、おおよそ健全な状況にある。

64



橋梁名	古町屋敷3号橋
（フリガナ）	（フルマチヤシキサンゴウバシ）
路線名	級外町道古町芦田城線
河川名	（一）芦田川
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	瀝青質目地材
橋格	不明
占用物件	上・下水道管
足元条件	梯子

橋梁番号	72
架設年	1971
供用年	54
橋長(m)	10.9
全幅員(m)	3.4
有効幅員(m)	2.6
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	2.3
迂回路	無
総径間数	1

点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ
各部材毎の判定区分			
主桁	ii	iii	iii
横桁	－	－	－
床版	ii	iii	iii
下部構造	i	i	i
支承部	ii	i	ii
その他	i	i	ii

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		B	B	A
上部構造		B	A	A
下部構造		A	A	A
上下部接続部		A	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		A	A	A

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	有	－	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

主桁にひびわれ、遊離石灰が確認される。
令和7年度に補修工事が予定されており、損傷は改善される見込みである。

65



橋梁名	古町屋敷4号橋
（フリガナ）	（フルマチヤシキヨンゴウバシ）
路線名	二級町道古町川添線
河川名	（一）芦田川
上部工形式	411-④ＰＣ橋_プレテン床版
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	ゴム支承
橋格	不明
占用物件	下水道管
足元条件	梯子

橋梁番号	73
架設年	1971
供用年	54
橋長(m)	10.6
全幅員(m)	3.1
有効幅員(m)	2.5
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	2.5
迂回路	無
総径間数	1

点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	i	i
横桁	－	－	－
床版	ii	i	i
下部構造	i	i	i
支承部	i	i	i
その他	i	ii	ii

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		A	B	A
上部構造		A	A	A
下部構造		A	A	A
上下部接続部		A	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		A	A	A

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	－	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

橋台背面に段差、地覆にひびわれが確認される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

66



橋梁名	宇山橋
（フリガナ）	（ウヤマバシ）
路線名	級外町道小石川線
河川名	用水路
上部工形式	125-①鋼橋（ボルト又は溶接継手）_Ｈ形鋼（非合成）
下部工形式	19-その他（橋台）
支承構造	鋼製線支承
橋格	二等橋
占用物件	上水道管
足元条件	梯子

橋梁番号	74
架設年	1981
供用年	44
橋長(m)	20.1
全幅員(m)	3.6
有効幅員(m)	3.0
斜角(度)	90
桁下高さ(m)	2.5
迂回路	有
総径間数	1

点検結果の判定			
点検年度	H28	R2.3	R7
橋梁の健全性	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
各部材毎の判定区分			
主桁	i	i	ii
横桁	i	i	i
床版	i	i	i
下部構造	i	i	i
支承部	ii	ii	ii
その他	i	ii	ii

性能の評価	想定する状況	活荷重	地震	豪雨・出水
橋全体として		B	B	A
上部構造		A	A	A
下部構造		A	A	A
上下部接続部		B	B	A
フェールセーフ		－	－	－
伸縮装置		A	A	A

特定事象の有無	疲労	塩害	ASR	防食機能の低下	洗堀	その他
	無	無	無	有	－	－
	－	無	無	－	無	－
	無	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－
	無	－	－	－	－	－

支承部0202付近の主桁に、耐候性鋼の良性錆とは異なる錆が発生している。
予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。

4） 立科町管理橋梁（66橋）の特徴

立科町で管理している橋梁の特徴を示します。

＊ 橋梁名に示す数値は橋梁番号を示します。

① 対象橋梁は全て河川を渡河する単純桁橋のため、構造は簡易であり、桁下を通行することもないため第三者被害発生の恐れはありません。

② 立科町町道で緊急輸送道路に指定されている路線は4路線ありますが、路線内に橋梁はありません。（町道の緊急輸送道路は橋梁位置図を参照願います）

③ 各路線とも交通量は多くなく、小型車などの生活車両の通行が主体となっています。大型車の通行も少ないため、通行車両の影響による損傷（疲労損傷）は少ない状況にあります。

＊ 交通量計測データはありません。現地調査時等の状況で表記しています。

④ 立科町の環境条件は良好ですが冬は寒冷な気候になります。多くの橋梁で橋面防水が施工されていないこともあり、老齢橋の多くで路面水の侵入・凍結影響による経年劣化（コンクリートのひび割れ・断面欠損・鉄筋露出、鋼橋腐食）が多くなっています。（凍結防止剤の散布は多くありません）

このような特性のため、損傷箇所の修繕に加え劣化因子（路面水の影響）を遮断する対策（橋面防水設置・伸縮装置止水処理など）を行うことで長寿命化が図れると考えられます。



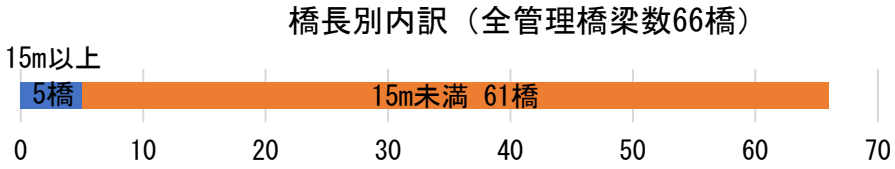
08・上房２号橋：鉄筋露出



19・狐石橋：地覆コンクリート劣化

⑤ 橋長は20.1ｍの74宇山橋が最長であり、15.0m以上の橋は全66橋の内5橋に留まります。その他の橋は15.0m以下の小規模橋梁になっています。1級町道で15.0m以上の橋は03大境２号橋(L=15.2m)・21真蒲橋(L=15.6m)・23前沢岩下橋L=(15.2m)の３橋になります。一方、橋長15.0m以上で１級町道以外の橋は66武井橋（H桁橋L=16.9m）、74宇山橋（H桁橋・耐候性鋼使用L=20.1m）の2橋になりますが、両橋とも耕作地へ通じる級外町道であり、幅員も狭いため、1級町道の橋に比べ重要度は低いと判断されます。

橋長が長い橋の損傷が進行した場合、維持管理費が増大するため予防保全型維持管理とすることが一般的ですが、橋梁規模に大きな差が無いため、今回の計画では予防保全対象橋梁の管理区分に関して、1級町道を選定していることもあり、「橋長15.0m以上」を除くことにしました。





03大境2号橋：一級町道



21真蒲橋：一級町道



23前沢岩下橋：一級町道



66武井橋：級外町道



74宇山橋：級外町道

⑥ 対面通行が可能な幅員5.5m以上の橋梁は66橋の内18橋に留まります。その他の橋は幅員5.0m未満の単路橋のため、幅員構成においても小規模橋梁が多い現状になっています。



21真蒲橋（W=7.0m）



72古町屋敷3号橋（W=2.6m）

⑦ 鋼橋は13橋あります。全てH桁橋ですが、28水源地橋・66武井橋の2橋は鉄筋コンクリート床版（RC床版）が使用されており、その他の橋はデッキプレート床版が使用されています。

74宇山橋の主桁・横桁には耐候性鋼材が使用されていますが、他の橋の主桁・横桁は塗装仕様となっています。デッキプレート床版は塗装仕様・溶融亜鉛メッキ仕様が混在しています。

- 28水源地橋、74宇山橋では鋼製線支承が使用されており、その他の橋はゴム支承が使用されています。
- 伸縮装置は全橋で瀝青質目地材が使用されています。

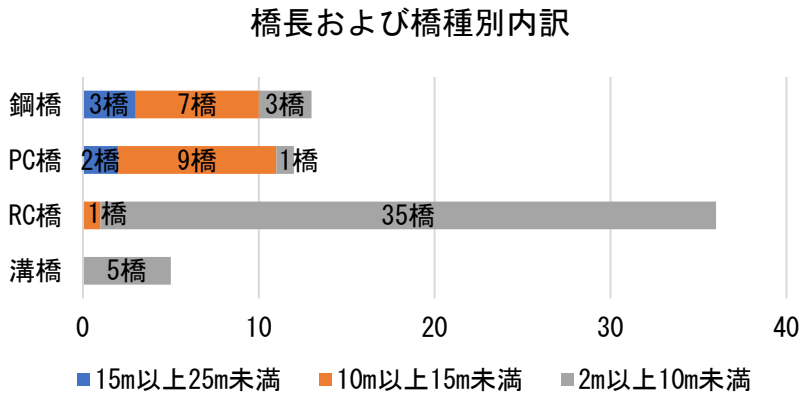
・ 塗装仕様の鋼橋は全て建設以来50年以上経過しています。補修済橋梁を除き塗膜劣化、腐食の発生が確認されています。点検結果の健全性に応じて修繕を計画します。

・交通量が少ないため、RC床版は比較的健全な状態にあります。

・ 塗装仕様のデッキプレートは路面水の侵入影響を受け、塗膜の劣化・腐食の発生が確認されます。特に、デッキプレート部材継手部、地覆外面に型枠として使用した地覆材周辺の腐食が進行しています。点検結果の健全性に応じて修繕を計画します。

・ 66武井橋主桁添接部には遅れ破断の恐れのあるF11Tボルトが使用されています。現段階で破断は見られませんが、今後の点検を通じて監視を行います。

・ 74宇山橋の耐候性鋼材は伸縮装置などからの漏水影響を受けていると推定される安定サビの変色が確認されます。異常腐食には至っていないものの、今後の点検を通じて監視を行います。





50青木原橋（デッキプレート腐食）



74宇山橋（サビの変色）

⑧ プレストレストコンクリート橋（PC 橋）は 11 橋あります。全て工場製作の桁が使用されており、JIS 規格の変遷に伴い架設年の古い橋は PC プレテンⅠ桁橋、03 大境2号橋以降に建設された橋は PC プレテン中空床版橋になっています。

・ 支承はゴム支承・瀝青質目地材の使用が混在しています。現地で確認できず、不明の橋梁もあります。

・ 伸縮装置は 03 大境2号橋以降に建設された橋梁ではゴムジョイントが使用されていますが、その他の橋梁は瀝青質目地材が使用されています。

・ 48 横手橋、63 下川原橋には、RC 床版構造で隅切りが設置されています。

・ PC プレテンⅠ桁橋では桁間間詰コンクリート下面に路面水の侵入影響によるつらら状の遊離石灰が発生していました。状況によっては桁相互を固定する横締め PC 鋼材の破断に繋がる恐れもありましたが、現在は補修されています。

・ 48横手橋、72古町屋敷3号橋（PCプレテンI桁橋）では主桁下面、桁方向にひび割れが発生しています。、この損傷は一般的にアルカリ骨材反応の影響によるものとされています。現状、補修済となっていますが、水分が作用すると反応鉱物が膨張し再発する恐れもあるため、今後の点検を通じて監視します。



03大境2号橋（PC中空床版）



72古町屋敷3号橋（PCI桁：補修前）

⑨ 鉄筋コンクリート橋（RC 橋）は 37 橋と最も多い橋梁形式となっています。この内、26 芦田川橋・35 塩沢橋は RCT 桁橋、その他の橋は RC 床版橋になっています。

・ 支承は多くの橋で瀝青質目地材が使用されています。26 芦田川橋では鋼板支承が使用されています。

・ 伸縮装置には瀝青質目地材が使用されています。

・ 経年劣化、路面水の侵入影響によるひび割れ、鉄筋露出、遊離石灰の発生などが確認されますが、順次補修されています。

・ RC橋では道路幅員の変更などで拡幅された橋梁が12橋存在しますが、旧橋側の劣化が進行しています。また、コンクリート打継部・縦目地部で漏水影響による劣化が見られます。点検結果の健全性に応じて修繕を計画します。

拡幅橋梁名

01外倉堰下橋	06小桶沢1号橋	08上房2号橋	10古町入口橋	13美上下橋	14野方橋
25女神湖橋	26芦田川橋	39山部中橋	40上房上道橋	**47古町屋敷2号橋**	67ケカツ橋

・ 35 塩沢橋は親柱に 1927 年（昭和 2 年）竣工と刻字されています。98 年間供用していることになりますが、近々架替えとなることも想定されるため、歴史的価値の有無を調べておくことが望ましいと考えます。



08 上房2号橋（RC 床版・拡幅）



35 塩沢橋（RCT 桁・S2 年竣工）

⑩ 残りの 5 橋はボックスカルバートとなっています。27 番屋川橋は現場打ちコンクリートで建設されたものですが、残りの 4 橋は工場製作のプレキャストボックスカルバートが使用されています。

04 明神沢橋プレキャストカルバートは内空高が 2.6mあり、H22 道路土工カルバート工指針「従来型カルバート」の適用範囲（H≧2.5m）を超過しています。その他のカルバートは適用範囲内に収まっています。

・ プレキャストボックスカルバートではひび割れ、製品接手部からの漏水が確認されます。点検結果の健全性に応じて修繕を計画します。



22 赤沢橋



13 美上下橋

⑪ 各橋梁の細部構造は竣工図書が残されていないため不明です。また、設計荷重についても、竣工図書が残されていない、橋歴板も多くの橋で設置されていないため橋梁台帳で確認するしか方法がありません。35 塩沢橋を除き 1956 年（昭和 31 年）道路橋示方書（TL-20、TL-14 が制定された）以降に建設されていますが、台帳では 9t・10t・11tもしくは不明の表記が見られ、設計荷重を正しく判断できない状況にあります。

⑫ 橋面舗装にオーバーレイが施工されている橋が多くあります。交通量が多くないため影響は少ないと推定されますが、新たな荷重増は橋梁に悪影響を与えるため好ましくありません。建設当時の状態に戻すことが望ましいのですが、今後、取付道路の縦断変更も含め検討を行います。なお、実際の舗装厚は舗装剥取り調査を行い確認する必要があります。



06小桶沢１号橋



26芦田川橋

⑬ 橋側に防護柵が設置されていない橋が8橋存在します。耕作地へ向う橋が多く、経済性・トラクター等の通行等を考慮したと推定されますが、利用者の安全確保に問題があります。防護柵の設置可否については十分な検討を行います。

防護柵未設置橋梁名

37桃の木橋	49三川橋	57中山橋	58田中橋
59大明神橋	64尾崎橋	67ケカツ橋	68居泊沢橋



37桃の木橋



59大明神橋

⑭ 護岸天端にコンクリートを打設し橋台としている橋梁が26橋存在します。限られた予算の中で多くの橋を建設する必要があったため、このような構造を選定したと推定されます。平常時の利用形態では大きな問題は生じていませんが、現行の道路橋示方書安定条件を満足していないこと、豪雨・大地震時には基部護岸工が倒壊し安定を損なうことが想定されます。全橋とも橋長15.0m以下の小規模橋梁であるため平常時の安全確保に努め、迂回路の有無を含め別途、被災時の緊急対応策を検討すると伴に、更新等の機会を捉えて社会経済情勢に応じた対応を検討します。

該当橋梁名

06小桶沢1号橋	07上房橋	08上房2号橋	20前沢橋	28水源地橋	29笹の塔橋
32下村橋	34六地蔵橋	35塩沢橋	**36古町屋敷1号橋**	37桃の木橋	39山部中橋
40上房上道橋	41三ツ又橋	42峯田橋	43藤沢上村橋	**47古町屋敷2号橋**	48横手橋
49三川橋	50青木原橋	59大明神橋	63下川原橋	64尾崎橋	65蛇田橋
67ケカツ橋	68居泊沢橋				

＊ 同形式であった17梨の木橋は令和元年台風19号の豪雨災害で被災し、新橋に架替えています。



20前沢橋



32下村橋

⑮ 伸縮装置（遊間）のない橋梁が12橋存在します。遊間は桁の伸縮を可能にする隙間、伸縮装置は遊間の上を車両がスムーズに衝撃を受けずに走行できるようにする装置になりますが、小規模橋梁のためこれらの設備・橋台の胸壁を省略したと推定されます。桁伸縮の拘束・背面土の土圧・浸透水などの影響を直接受けるため、今後の点検を通じて監視します。

該当橋梁名

01外倉堰下橋	06小桶沢1号橋	35塩沢橋	37桃の木橋	39山部中橋	40上房上道橋
44上赤沢1号橋	45上赤沢2号橋	64尾崎橋	67ケカツ橋	68居泊沢橋	71上赤沢4号橋



39山部中橋



44上赤沢1号橋

⑯ 23前沢岩下橋、28水源地橋は斜角を有する幅員の狭い橋のため（H29道路橋示方書Ⅴ耐震設計編13.3.4に該当）、地震時に支承が破壊された後、落橋する恐れがあります。緊急輸送道路の指定はなく、迂回路を有しているものの、別途、被災時の緊急対応策を検討すると伴に、更新等の機会を捉えて社会経済情勢に応じた対応を検討します。

⑰ 橋梁が通行止めになった場合、迂回路が無く、孤立集落が発生する橋が5橋あります。修繕工事の優先順位は上位に設定しているものの、別途、被災時等の対応策を検討する必要があります。

該当橋梁名

13美上下橋	**36古町屋敷1号橋**	**47古町屋敷2号橋**	**72古町屋敷3号橋**	**73古町屋敷4号橋**

⑱ 前回の第三期長寿命化修繕計画で修繕が必要とされていた17橋の内13橋は修繕工事が終了しており、50青木原橋を除き健全度Ⅰに戻っています。

該当橋梁名

03大境2号橋	18蟹原1号橋	20前沢橋	25女神湖橋	28水源地橋	29笹の塔橋
31上房川東橋	32下村橋	34六地蔵橋	**36古町屋敷1号橋**	48横手橋	（50青木原橋）
71上赤沢4号橋					

*1. 上記以外にも補修されている橋が確認されますが、施工記録が残されていません。

*2. 50青木原橋は健全度Ⅲ判定であった橋台補修が終了しています。上部工は今後の状況に応じて修繕を行う予定となっており、健全度Ⅱのままとなっています。

⑲ 前回の第三期長寿命化修繕計画で修繕が必要とされていた17橋の内4橋（08上房2号橋、35塩沢橋、63下川原橋、72古町屋敷3号橋）は令和7年度道路橋定期点検実施段階では、修繕工事未着手であったため、健全度はⅢ判定となっていますが、定期点検終了後、令和7年度内に修繕工事が行われているため、今回の長寿命化修繕計画では健全度Ⅰとしています。

今回の長寿命化修繕計画では建設当時の状態に修復することを目的にしていますので、⑫～⑰までの項目は今回の計画の対象外としています。

5） 橋梁毎の優先順位

ⅰ. 修繕工事の優先順位はその橋梁の健全度及び重要度を考慮して決定しますが、橋梁の健全度を優先させます。

ⅱ. 橋梁の重要度は路線別重要度など①～⑨の評価項目について評価点を付けて設定します。

ⅲ. 早期措置段階（健全度Ⅲ）の橋は向う 5 年以内に着手を目指し、その後、優先順位・予算の平準化に対応した予防保全型維持管理に移行する計画とします。

評価項目	区　　分
（緊急輸送道路の指定）	指定路線上に橋梁はありません
（第三者被害の防止）	全て河川橋であり、桁下の通行はないため該当しません
① 路線別重要度	一級町道 （特に重要な路線）
	二級町道
	三級町道
	級外町道
② 橋長	15.0m以上 25.0m未満 （維持・更新費が比較的大きい）
	10.0m以上 15.0m未満
	10.0m未満
③ 幅員（有効幅員）	5.5m以上 （対面通行可）
	5.5m未満
④ 供用年数	供用 50 年以上 （老齢橋）
	供用 50 年未満
⑤ 橋梁形式	PC桁橋 （修繕は早期対応が望ましい）
	RCT桁橋、鋼H桁橋
	RC床版橋、ボックスカルバート
⑥ 添架物（上・下水道）	あり（劣化した場合、生活に影響が出ます）
	なし
⑦ 迂回路	なし （孤立集落あり）
	なし （孤立集落なし）
	あり （遠回り）
	あり
⑧ 三級・級外町道で生活用道路	生活用道路 （日常生活に支障が出ます）
	耕作地へ向う道路
⑨ 環境条件	山地 （極寒の場合、凍結影響が大きい）
	平地

・優先順位を決定する評価点は次の式より算出します。また、維持管理区分 A・B、健全度Ⅲ判定橋梁群それぞれのグループごとで優先順位を設定します。

優先度＝0.7×健全度＋0.3×重要度

(1) 健全度

橋梁毎の健全度は、部材毎の健全度評価に補正係数を考慮した値の合計とします。

部材名称	補正係数
上部構造	0.4
下部構造	0.2
支承部	0.2
その他	0.2

健全度	評価点
iv	100
iii	80
ii	40
i	0

健全度＝Σ(補正係数×健全度評価点)　(+ 20)

※洗堀影響のある橋(43 藤沢上村橋、68 居泊沢橋)は、橋梁全体の安全性に直接影響するため、20 点を加えます。

(2) 重要度

橋梁の重要度は以下に示す①～⑨の項目について評価点の合計(**Σ①～⑨**)を用います。

① 路線種別

路線種別	評価点
一　級	10
二　級	7
三　級	4
級　外	1

② 橋梁規模

橋　長	評価点
15.0m以上	5
10.0m以上 15.0m未満	3
10.0m未満	1

③ 幅員構成

有効幅員	評価点
5.5m以上	5
5.5m未満	1

④ 供用年数

区　分	評価点
供用 50 年以上	5
供用 50 年未満	1

⑤ 橋梁形式

上部工形式	評価点
PC 桁橋	5
RCT 桁橋、鋼H桁橋	3
RC 床版橋、カルバート	1

*PC 橋の補修は早期対応が望ましい

⑥ 添架物の有無

添架物(上・下水道)	評価点
あり	5
なし	0

⑦ 迂回路の有無

区　分	評価点	対象橋梁
なし(孤立集落あり)	10	グループ 1
なし(孤立集落なし)	7	グループ 2
あり(遠回り)	5	グループ 3
あり	0	

⑧ 三級・級外町道で生活道路

区　分	評価点	対象橋梁
生活用道路	7	グループ 4
生活用道路ではない	0	

⑨ 環境条件

環境条件	評価点	対象橋梁
山地(極寒)	5	グループ 5
平　地	0	

【対象橋梁】

グループ	橋梁No. 橋梁名
1	13 美上下橋、36 古町屋敷 1 号橋、47 古町屋敷 2 号橋、72 古町屋敷 3 号橋 73 古町屋敷 4 号橋
2	63 下川原橋、66 武井橋、68 居泊沢橋
3	19 狐石橋、32 下村橋
4	40 上房上道橋、41 三ツ又橋、43 藤沢上村橋、47 古町屋敷 2 号橋、52 柳大門橋 61 上房中橋、72 古町屋敷 3 号橋
5	13 美上下橋、25 女神湖橋、29 笹の塔橋

優先順位の設定

橋梁番号	名称	道路種別	路線名	橋長(m)	全幅員(m)	有効幅員(m)	上部工構造	径間数	架設年度	供用年数	路下条件	孤立集落	グループ	判定区分	主桁	横桁	床版	下部	支承	その他	健全度 上部構造評価	健全度 下部構造評価	健全度 支承部評価	健全度 その他評価	健全度 洗堀	健全度 健全度合計	重要度 路線別	重要度 迂回路有無	重要度 生活用道路	重要度 橋梁規模	重要度 幅員構成	重要度 架設年区分	重要度 橋梁構造	重要度 添架管	重要度 環境条件	重要度 重要度合計	総合評価点	グループ順位	修繕順番
69	蟹原二号橋	級外	町道梨ノ木旧道線	6.0	3.3	2.8	RC床	1	1961	64	蟹原川	無	C	Ⅳ	iv	－	－	iii	i	ii	40.0	16.0	0.0	8.0	0.0	64.0	1	0	0	1	1	5	1	0	0	9	47.5	1	①
68	居泊沢橋	級外	町道居泊沢線	4.0	2.0	2.0	RC床	1	1961	64	居泊沢川	無	C	Ⅲ	ii	－	－	iii	ii	i	16.0	16.0	8.0	0.0	20.0	60.0	1	7	0	1	1	5	1	0	0	16	46.8	2	
26	芦田川橋	一級	町道茂田井中居線	8.3	7.3	6.7	RCT	1	1961	64	（一）芦田川	無	A	Ⅲ	iii	ii	iii	ii	ii	ii	32.0	8.0	8.0	8.0	0.0	56.0	10	0	0	1	5	5	3	0	0	24	46.4	3	
41	三ツ又橋	三級	町道三ツ又十八塚線	8.5	4.2	3.6	鋼H桁	1	1973	52	蟹原川	無	B	Ⅲ	ii	i	ii	ii	iii	ii	16.0	8.0	16.0	8.0	0.0	48.0	4	0	7	1	1	5	3	0	0	21	39.9	4	
22	赤沢橋	一級	町道野方尾山線	2.9	9.0	9.0	PCBOX	1	1991	34	（一）赤沢川	無	A	Ⅲ	iii	－	－	ii	i	ii	32.0	8.0	0.0	8.0	0.0	48.0	10	0	0	1	5	1	1	0	0	18	39.0	5	
5	炭坑橋	一級	町道中原大深山線	9.0	9.5	8.5	RC床	1	1971	54	（一）番屋川	無	A	Ⅲ	ii	－	ii	i	ii	iii	16.0	0.0	8.0	16.0	0.0	40.0	10	0	0	1	5	5	1	5	0	27	36.1	6	
43	藤沢上村橋	三級	町道藤沢上村線	4.5	4.0	3.5	RC床	1	1961	64	宮沢川	無	B	Ⅲ	i	－	－	iii	i	i	0.0	16.0	0.0	0.0	20.0	36.0	4	0	7	1	1	5	1	0	0	19	30.9	7	
47	古町屋敷2号橋	三級	町道茂田井古町公民館線	10.2	3.6	3.0	RC床	1	1961	64	（一）芦田川	有	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	16.0	8.0	8.0	8.0	0.0	40.0	4	10	7	3	1	5	1	5	0	36	38.8	8	
23	前沢岩下橋	一級	町道細丸前沢線	15.2	4.8	4.0	鋼H桁	1	1973	52	（一）芦田川	無	A	Ⅱ	ii	ii	ii	ii	ii	ii	16.0	8.0	8.0	8.0	0.0	40.0	10	0	0	5	1	5	3	0	0	24	35.2	9	
2	大境1号橋	一級	町道東原線	3.9	8.0	7.0	RC床	1	1991	34	牛鹿川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	16.0	8.0	8.0	8.0	0.0	40.0	10	0	0	1	5	1	1	0	0	18	33.4	10	
4	神明沢橋	一級	町道蟹窪平林線	3.0	7.2	6.7	PCBOX	1	2000	25	牛鹿川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	16.0	8.0	8.0	8.0	0.0	40.0	10	0	0	1	5	1	1	0	0	18	33.4	10	
13	美上下橋	一級	町道美上下線	2.6	8.9	8.4	PCBOX	1	1981	44	（一）芦田川	有	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	10	10	0	1	5	1	1	0	5	33	32.3	12	
19	狐石橋	一級	町道狐石線	12.2	4.2	3.6	鋼H桁	1	1970	55	（一）番屋川	無	A	Ⅱ	ii	i	i	i	ii	ii	16.0	0.0	8.0	8.0	0.0	32.0	10	5	0	3	1	5	3	5	0	32	32.0	13	
10	古町入口橋	一級	町道町古町線	3.0	7.9	7.5	RC床	1	1971	54	旧塩沢堰	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	10	0	0	1	5	5	1	5	0	27	30.5	14	
1	外倉堰下橋	一級	町道東原線	3.1	8.1	7.3	RC床	1	1971	54	蟹原川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	10	0	0	1	5	5	1	0	0	22	29.0	15	
14	野方橋	一級	町道野方西塩沢線	2.0	14.4	14.0	RC床	1	1971	54	塩沢堰	無	A	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii	16.0	0.0	8.0	8.0	0.0	32.0	10	0	0	1	5	5	1	0	0	22	29.0	15	
6	小桶沢1号橋	一級	町道中原大深山線	5.2	8.3	7.5	RC床	1	1991	34	小桶沢川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii	16.0	0.0	8.0	8.0	0.0	32.0	10	0	0	1	5	1	1	0	0	18	27.8	17	
24	滝真蒲橋	一級	町道滝真蒲線	8.4	3.8	3.0	RC床	1	1988	37	（一）番屋川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	10	0	0	1	1	1	1	0	0	14	26.6	18	
7	上房橋	一級	町道上房線	2.5	5.2	4.8	RC床	1	1991	34	上房川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	i	i	ii	16.0	0.0	0.0	8.0	0.0	24.0	10	0	0	1	1	1	1	0	0	14	21.0	19	
73	古町屋敷4号橋	二級	町道古町川添線	10.6	3.1	2.5	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	有	A	Ⅱ	i	－	i	i	i	ii	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	8.0	7	10	0	3	1	5	5	5	0	36	16.4	20	
27	番屋川橋	一級	町道町野方線	5.3	16.0	13.1	RCBOX	1	2009	16	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	ii	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	8.0	10	0	0	1	5	1	1	5	0	23	12.5	21	④
15	仏沢橋	一級	町道旧東小学校線	9.5	8.2	7.0	RC床	1	2000	25	（一）赤沢川	無	A	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	8.0	10	0	0	1	5	1	1	0	0	18	11.0	22	②
21	真蒲橋	一級	町道平林真蒲線	15.6	8.4	7.0	PC中空	1	2017	8	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	0	0	5	5	1	5	5	0	31	9.3	23	
36	古町屋敷1号橋	二級	町道古町馬場池線	11.2	3.6	3.0	鋼H桁	1	1976	49	（一）芦田川	有	A	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	10	0	3	1	1	3	5	0	30	9.0	24	
72	古町屋敷3号橋	級外	町道古町芦田城線	10.9	3.4	2.6	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	有	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	10	0	3	1	5	5	5	0	30	9.0	24	
3	大境2号橋	一級	町道東原線	15.2	9.6	8.4	PC中空	1	1997	28	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	0	0	5	5	1	5	0	0	26	7.8	26	
18	蟹原1号橋	一級	町道梨の木線	6.5	14.0	6.0	RC床	1	1981	44	蟹原川	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	0	0	1	5	1	1	5	0	23	6.9	27	④
25	女神湖橋	一級	町道女神湖線	7.0	10.4	9.4	RC床	1	1977	48	女神湖余水路	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	0	0	1	5	1	1	0	5	23	6.9	27	
17	梨の木橋	一級	町道梨の木線	12.1	4.8	4.0	PC中空	1	2021	4	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	0	0	3	1	1	5	0	0	20	6.0	29	
20	前沢橋	一級	町道前沢線	11.5	4.4	3.6	PCI	1	1977	48	（一）芦田川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	0	0	3	1	1	5	0	0	20	6.0	29	
8	上房2号橋	一級	町道上房線	5.0	7.3	6.9	RC床	1	1991	34	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10	0	0	1	5	1	1	0	0	18	5.4	31	
50	青木原橋	三級	町道青木原線	10.4	3.2	2.5	鋼H桁	1	1974	51	（一）芦田川	無	B	Ⅱ	ii	ii	ii	ii	ii	ii	16.0	8.0	8.0	8.0	0.0	40.0	4	0	0	3	1	5	3	5	0	21	34.3	32	
40	上房上道橋	三級	町道上房上道線	4.8	5.1	4.8	RC床	1	1971	54	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	16.0	8.0	8.0	8.0	0.0	40.0	4	0	7	1	1	5	1	0	0	19	33.7	33	
30	釜石橋	二級	町道釜石茂田井線	12.7	5.0	4.0	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	無	B	Ⅱ	ii	－	ii	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	7	0	0	3	1	5	5	5	0	26	30.2	34	
66	武井橋	級外	町道武井線	16.9	3.6	3.0	鋼H桁	1	1975	50	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	i	ii	ii	ii	i	16.0	8.0	8.0	0.0	0.0	32.0	1	7	0	5	1	5	3	0	0	22	29.0	35	
61	上房中橋	級外	町道上房川東連絡線	5.0	7.5	6.6	PCBOX	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	1	0	7	1	5	1	1	0	0	16	27.2	36	
74	宇山橋	級外	町道小石川線	20.1	3.6	3.0	鋼H桁	1	1981	44	用水路	無	B	Ⅱ	ii	i	i	i	ii	ii	16.0	0.0	8.0	8.0	0.0	32.0	1	0	0	5	1	1	3	5	0	16	27.2	36	
39	山部中橋	二級	町道山部中線	4.0	3.3	3.0	RC床	1	1961	64	小桶沢川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	7	0	0	1	1	5	1	0	0	15	26.9	38	
42	峯田橋	三級	町道蟹原峯田線	7.2	3.2	2.5	鋼H桁	1	1974	51	蟹原川	無	B	Ⅱ	i	i	ii	i	ii	ii	16.0	0.0	8.0	8.0	0.0	32.0	4	0	0	1	1	5	3	0	0	14	26.6	39	
51	青木原下橋	三級	町道青木原線	10.6	3.6	3.0	PCI	1	1980	45	（一）芦田川	無	B	Ⅱ	i	－	ii	i	ii	ii	16.0	0.0	8.0	8.0	0.0	32.0	4	0	0	3	1	1	5	0	0	14	26.6	39	
65	蛇田橋	級外	町道蛇田線	13.8	3.6	3.0	鋼H桁	1	1972	53	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	i	ii	ii	ii	i	16.0	8.0	8.0	0.0	0.0	32.0	1	0	0	3	1	5	3	0	0	13	26.3	41	
67	ケカツ橋	級外	町道ケカツ線	2.6	4.1	4.0	RC床	1	1961	64	六地蔵川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	16.0	8.0	0.0	8.0	0.0	32.0	1	0	0	1	1	5	1	0	0	9	25.1	42	
54	中島権現山橋	級外	町道窪田線	8.5	4.8	4.0	RC床	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i	16.0	8.0	8.0	0.0	0.0	32.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	23.9	43	③
56	栗在家橋	級外	町道栗在家1号線	8.5	3.8	3.0	RC床	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii	16.0	0.0	8.0	8.0	0.0	32.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	23.9	43	
57	中山橋	級外	町道中山1号線	5.1	4.4	4.0	RC床	1	1981	44	牛鹿川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i	16.0	8.0	8.0	0.0	0.0	32.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	23.9	43	
58	田中橋	級外	町道田中線	5.1	4.4	4.0	RC床	1	1981	44	牛鹿川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i	16.0	8.0	8.0	0.0	0.0	32.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	23.9	43	
52	柳大門橋	級外	町道柳大門線	6.5	4.8	4.0	PC中空	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	－	i	ii	ii	ii	0.0	8.0	8.0	8.0	0.0	24.0	1	0	7	1	1	1	5	5	0	21	23.1	47	
64	尾崎橋	級外	町道尾崎線	5.2	2.7	2.5	RC床	1	1970	55	塩沢川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	i	16.0	0.0	8.0	0.0	0.0	24.0	1	0	0	1	1	5	1	0	0	9	19.5	48	
37	桃の木橋	二級	町道桃の木線	4.3	3.4	3.0	RC床	1	1971	54	牛鹿川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	i	i	i	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	7	0	0	1	1	5	1	0	0	15	15.7	49	
49	三川橋	三級	町道茂田井三川線	3.4	3.0	2.5	RC床	1	1971	54	茂田井川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0	16.0	4	0	0	1	1	5	1	0	0	12	14.8	50	
55	中島2号橋	級外	町道反り田線	8.5	4.8	4.0	RC床	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0	16.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	12.7	51	
60	下夷久保橋	級外	町道下夷久保線	6.4	3.6	3.0	RC床	1	1981	44	（一）赤沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0	16.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	12.7	51	
70	上赤沢3号橋	級外	町道上赤沢線	6.4	3.6	3.0	RC床	1	1991	34	（一）赤沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0	16.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	12.7	51	
44	上赤沢1号橋	三級	町道野方堰添線	2.5	6.0	5.6	RC床	1	1961	64	（一）赤沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	i	ii	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	8.0	4	0	0	1	5	5	1	0	0	16	10.4	54	
32	下村橋	二級	町道唐沢線	12.0	4.3	3.6	鋼H桁	1	1971	54	（一）番屋川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	5	0	3	1	5	3	5	0	29	8.7	55	
29	笹の塔橋	二級	町道水道水源地線	10.4	4.3	3.6	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	0	0	3	1	5	5	0	5	26	7.8	56	⑤
34	六地蔵橋	二級	町道六地蔵線	11.0	4.1	3.6	鋼H桁	1	1972	53	（一）番屋川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	0	0	3	1	5	3	5	0	24	7.2	57	
53	中島1号橋	級外	町道寺下線	6.4	4.8	4.0	RC床	1	1981	44	小桶沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	8.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	7.1	58	③
59	大明神橋	級外	町道大明神線	5.3	3.4	3.0	RC床	1	1981	44	牛鹿川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	8.0	1	0	0	1	1	1	1	0	0	5	7.1	58	
28	水源地橋	二級	町道水道水源地線	13.0	4.8	4.0	鋼H桁	1	1972	53	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	0	0	3	1	5	3	0	0	19	5.7	60	
31	上房川東橋	二級	町道上房川東線	4.8	4.7	4.0	鋼H桁	1	1979	46	（一）番屋川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	0	0	1	1	1	3	5	0	18	5.4	61	
48	横手橋	三級	町道横手線	10.4	3.8	3.0	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4	0	0	3	1	5	5	0	0	18	5.4	61	
63	下川原橋	級外	町道下川原線	10.5	3.1	2.5	PCI	1	1979	46	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	7	0	3	1	1	5	0	0	18	5.4	61	⑤
35	塩沢橋	二級	町道塩沢印内線	8.5	4.1	3.5	RCT	1	1927	98	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7	0	0	1	1	5	3	0	0	17	5.1	64	
45	上赤沢2号橋	三級	町道野方赤沢線	2.5	6.0	5.6	RC床	1	1961	64	（一）赤沢川	無	B	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4	0	0	1	5	5	1	0	0	16	4.8	65	
71	上赤沢4号橋	級外	町道千草保育園連絡線	3.1	4.8	4.4	RC床	1	1971	54	（一）赤沢川	無	B	Ⅰ	i	－	－	i	－	i	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	0	7	1	1	5	1	0	0	16	4.8	65	

修繕順番　：　①健全度Ⅲ，Ⅳ　→　②グループＡ，健全度Ⅱ　→　③グループＢ，健全度Ⅱ　→　④⑤グループＡ→Ｂ，健全度Ⅰ

6） 新技術活用による向う60年間でのコスト縮減額の算出

単位：万円・諸経費含む

(1)点検業務

UAV(ドローン)を使用した橋梁点検（R7橋梁点検報告書より）

12 回 × 20 ＝ 240

(2)修繕工事

① 循環式エコクリーンブラスト工法 （再塗装は1回のみ）

19狐石橋 （PCB含有） 1000 × 2.42 ＝ 2,420

*施工規模200m2未満

塗膜剥離剤使用 1500万円（ケレン・回収・運搬・処分）

エコクリーンブラスト 500万円（ケレン・回収・運搬・処分）

23前沢岩下橋、41三ツ又橋、42峯田橋、50青木原橋、

65蛇田橋、66武井橋 （鉛含有）

6 × 150 × 2.42 ＝ 2,180

*施工規模200m2未満

塗膜剥離剤使用 650万円（ケレン・回収・運搬・処分）

エコクリーンブラスト 500万円（ケレン・回収・運搬・処分）

注）74宇山橋は普通ブラストを想定している

② 舗装・防水層の耐久性向上15年→20年（修繕回数の縮減）

従来仕様での補修回数 4回

新技術での補修回数 3回

2050 × 2.42 ＝ 4,960

（64橋舗装更新費）

③ SMジョイントゴム劣化取換え工法（各橋2回の修繕を想定）

03大境2号橋、17梨の木橋、21真蒲橋

2	×	9.6	×	13	×	2.42	×	2	＝	1,210
2	×	4.8	×	13	×	2.42	×	2	＝	600
2	×	8.4	×	13	×	2.42	×	2	＝	1,060
										2,870

修繕工事合計 ＝ 12,430

(3)集約・撤去 （架替え費との差額）

68居泊沢橋	2100 −	200	＝	1900
69蟹原二号橋	3200 −	500	＝	2700
				4,600

60年間でのコスト縮減額 ＝ 17,030

7） 維持管理シナリオ

長寿命修繕計画での予防保全型維持管理・事後保全型維持管理のシナリオを示します。

*修繕工事の金額には補修設計委託費、定期点検委託費を含みません。

・ 立科町修繕工事の基本

小規模橋梁が多いため、修繕工事では橋梁毎の全ての劣化・損傷箇所の修繕を行い、劣化因子である路面水の侵入を遮断するための対策も行うことを基本としています。

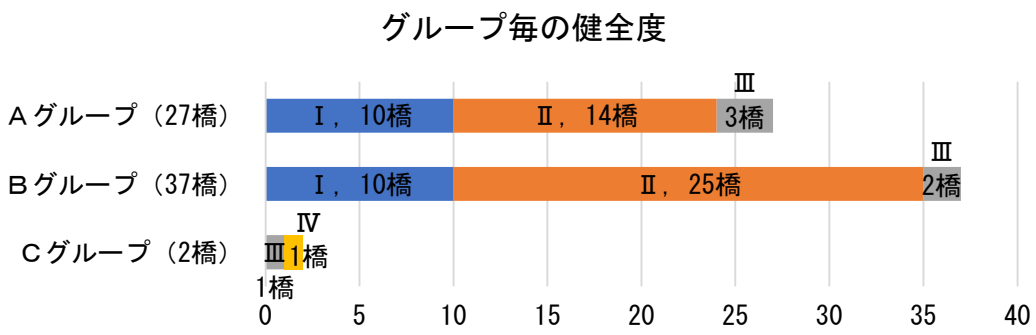
交通量が多くないため、車両荷重の影響は少なく、劣化因子を遮断する対策を講じることで長寿命化が図れると考えられます。

＊ 現段階で架替え予定の橋梁はありません。

・維持管理区分

グループA ： 予防保全型維持管理（健全度Ⅲにしない維持管理）

グループB ： 事後保全型維持管理（健全度Ⅳにしない維持管理）



(1) ステップ 1

早期措置段階（健全度Ⅲ）の橋梁及び撤去橋梁は向こう5年以内に工事着手を目指し、その後予防保全型維持管理に移行します。

	橋梁数	橋梁番号・橋梁名
健全度Ⅲの橋	5	05炭坑橋、22赤沢橋、26芦田川橋、41三ツ又橋、43藤沢上村橋
撤去橋梁	2	68居泊沢橋（健全度Ⅲ）、69蟹原二号橋（健全度Ⅳ）
修繕工事費（諸経費含む）		69.80百万円 （23.3百万円/年）

＊ 今回の計画では予算の平準化を考慮し、3年間で修繕を行う計画としています。

＊ ()内修繕費は、1年毎単純平均の金額を示します。

(2) ステップ 2

予防保全型維持管理ではグループAに区分される橋梁群の内、健全度がⅡ判定となっている橋梁を優先順位に従って修繕を進めます。

グループA 橋梁数	健全度Ⅱ判定橋梁数	修繕工事費（諸経費含む）
27 橋	14 橋	133.10百万円 （19.0百万円/年）

＊ 今回の計画では年2～3橋の修繕を行い、7年間で修繕を終える計画としました。

(3) ステップ 3

続いて、最新の点検結果に基づき、事後保全としてグループB橋梁群の内、健全度Ⅱから健全度Ⅲへ低下した橋梁は5年以内に工事着手、グループA橋梁群の内、健全度Ⅰから健全度Ⅱへ低下した橋梁は優先順位を定め修繕を進めます。

以降、この手順を繰り返すことになります。

＊ 長期計画における将来状態の予測は、各橋の劣化曲線(橋梁部材毎・使用材料毎・補修工法毎)を設定して算出することが望ましいのですが、まだデータが不足しているため、今回はおおよその使用材料別耐用年数より推定したステップ3-1～ステップ3-3の設定を用いています。

① ステップ 3-1

実際の劣化予測は困難な状況にあるため、今回の長寿命化修繕計画の向う60年間の長期計画では、劣化速度が速いと推定されるグループB健全度Ⅱ判定橋梁群がこの時点で令和7年度点検以来10年を経過しているため、段階的に健全度Ⅲへ劣化すると仮定して修繕を行う計画としています。

グループB 橋梁数	健全度Ⅱ判定橋梁数	修繕工事費(諸経費含む)
37 橋	25 橋	196.13百万円 (16.3百万円/年)

＊ 今回の計画では年2～4橋の修繕を行い、11年間で修繕を終える計画としました。

② ステップ 3-2

その後、グループA健全度Ⅰ判定橋梁群及びグループB健全度Ⅰ橋梁群が劣化すると仮定して修繕を行います。

ステップ3-2終了段階、24年間で全橋の修繕・撤去を行ったことになります。

健全度Ⅰ判定橋梁数	修繕工事費(諸経費含む)
4 橋	18.04百万円 (9.0百万円/年)

＊ 今回の計画では年1～3橋の修繕を行い、2年間で修繕を終える計画としました。

＊ 前回の長寿命化修繕計画以降、修繕を行い健全度Ⅰとなっている16橋については、この段階での補修は行わないことにしています。

③ ステップ 3-3

その後、グループA・グループBの全64橋に関して、優先順位に従って2巡目・3巡目の修繕を行います。

橋梁数	1巡当り修繕工事費(諸経費含む)
64 橋	239.26百万円 (10.0百万円/年)

＊ 今回の計画では年2～3橋の修繕を行い、24年間で修繕を終える計画としました。

*1. 修繕工事を行った橋梁はこれまでの修繕工事の結果より、健全度Ⅰ判定に戻ると推定しています。その後の耐久性に関しては、交通量は多くないため、劣化因子を遮断するために施工した橋面防水の耐用年数に応じて健全度が低下すると推定しています。

舗装、橋面防水の耐用年数(舗装の劣化・漏水影響発生までの期間)は一般に15年程度とされていますが、交

通量が多くないため、新技術の採用により20年～25年程度に延ばせるのではないかと推定しています。このため、1橋梁あたりの修繕サイクルは20年～25年程度に設定できると考えています。

今回の修繕計画のサイクルは、1巡目が鋼橋再塗装の関係・おおよその予算の平準化で24年となるため、2・3巡目も24年に設定しています。（材料毎のおおよその耐用年数は修繕工事費算出資料を参照願います）

なお、瀝青質目地材が使用されている伸縮装置の止水処理は、これまでの修繕実績を考慮してシール処理を選定していますが、簡易構造のため耐用年数は5年～10年と見込んでいます。点検により著しい漏水が他の部材に悪影響を与えていることが確認された場合は、別途工事でシール材再注入を検討します。

*2. 塗装仕様の鋼橋は全橋が建設以来 50 年以上経過しているため、補修済橋梁以外は再塗装を行うことになります。橋梁規模が小さいこと、再塗装後の耐久性を考慮して全体塗替え・1種ケレンによる塗装系（Rc－Ⅰ）を選定しますが、旧塗膜に鉛・PCB が含まれているため、ケレン費用はブラスト機械設備・塗膜処分の関係で高価になります。このため1橋梁当りの修繕費は他のコンクリート橋に比べ高価になります。橋梁規模より分割施工も困難と考えられるため、理想的な予算の平準化は難しくなっています。

なお、再塗装の耐用年数は 60 年程度とされていますので、2 巡目以降の修繕には、再塗装は行いません。

*3. 修繕工事の順番は橋梁毎の優先順位に従いますが、予算の平準化のため5年以内を目途に順番を入れ替えることがあります。

橋梁毎の修繕サイクル

橋梁番号	名称	道路種別	路線名	橋長(m)	全幅員(m)	有効幅員(m)	上部工構造	径間数	架設年度	供用年数	路下条件	孤立集落	グループ	判定区分	主桁	横桁	床版	下部	支承	その他	修繕事業費（百万円）（年度は工事実施年度を基準とする） 一巡目修繕（年度）	一巡目事業費（百万円）	二巡目修繕（年度）	二巡目事業費（百万円）	三巡目修繕（年度）	三巡目事業費（百万円）	総合評価点	順位	グループ順位	修繕順番
69	蟹原二号橋	級外	町道梨ノ木旧道線	6.0	3.3	2.8	RC床	1	1961	64	蟹原川	無	C	Ⅳ	iv	－	－	iii	i	ii	2030	5.02	－	－	－	－	47.5	1	1	
68	居泊沢橋	級外	町道居泊沢線	4.0	2.0	2.0	RC床	1	1961	64	居泊沢川	無	C	Ⅲ	ii	－	－	iii	ii	i	2030	2.02	－	－	－	－	46.8	2	2	
26	芦田川橋	一級	町道茂田井中居線	8.3	7.3	6.7	RCT	1	1961	64	（一）芦田川	無	A	Ⅲ	iii	ii	iii	ii	ii	ii	2028	15.10	2050	8.33	2074	8.33	46.4	3	3	
41	三ツ又橋	三級	町道三ツ又十八塚線	8.5	4.2	3.6	鋼H桁	1	1973	52	蟹原川	無	B	Ⅲ	ii	i	ii	ii	iii	ii	2029	29.68	2050	1.11	2074	1.11	39.9	4	4	①
22	赤沢橋	一級	町道野方尾山線	2.9	9.0	9.0	PCBOX	1	1991	34	（一）赤沢川	無	A	Ⅲ	iii	－	－	ii	i	ii	2029	4.99	2051	4.99	2075	4.99	39.0	5	5	
5	炭坑橋	一級	町道中原大深山線	9.0	9.5	8.5	RC床	1	1971	54	（一）番屋川	無	A	Ⅲ	ii	－	ii	i	ii	iii	2028	9.81	2052	9.29	2076	9.29	36.1	7	6	
43	藤沢上村橋	三級	町道藤沢上村線	4.5	4.0	3.5	RC床	1	1961	64	宮沢川	無	B	Ⅲ	i	－	－	iii	i	i	2030	3.18	2052	0.85	2076	0.85	30.9	15	7	
47	古町屋敷2号橋	三級	町道茂田井古町公民館線	10.2	3.6	3.0	RC床	1	1961	64	（一）芦田川	有	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	2031	5.56	2051	5.56	2075	5.56	38.8	6	8	
23	前沢岩下橋	一級	町道細丸前沢線	15.2	4.8	4.0	鋼H桁	1	1973	52	（一）芦田川	無	A	Ⅱ	ii	ii	ii	ii	ii	ii	2031	35.11	2053	4.12	2077	4.12	35.2	8	9	
2	大境1号橋	一級	町道東原線	3.9	8.0	7.0	RC床	1	1991	34	牛鹿川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	2032	5.62	2053	5.62	2077	5.62	33.4	11	10	
4	神明沢橋	一級	町道蟹窪平林線	3.0	7.2	6.7	PCBOX	1	2000	25	牛鹿川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	2032	3.98	2054	3.98	2078	3.98	33.4	11	10	
13	美上下橋	一級	町道美上下線	2.6	8.9	8.4	PCBOX	1	1981	44	（一）芦田川	有	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	2033	4.96	2054	4.96	2078	4.96	32.3	13	12	
19	狐石橋	一級	町道狐石線	12.2	4.2	3.6	鋼H桁	1	1970	55	（一）番屋川	無	A	Ⅱ	ii	i	i	i	ii	ii	2033	39.64	2055	2.42	2079	2.42	32.0	14	13	
10	古町入口橋	一級	町道町古町線	3.0	7.9	7.5	RC床	1	1971	54	旧塩沢堰	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	2034	4.92	2055	4.92	2079	4.92	30.5	16	14	②
1	外倉堰下橋	一級	町道東原線	3.1	8.1	7.3	RC床	1	1971	54	蟹原川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	2034	4.64	2056	4.64	2080	4.64	29.0	18	15	
14	野方橋	一級	町道野方西塩沢線	2.0	14.4	14.0	RC床	1	1971	54	塩沢堰	無	A	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii	2035	4.37	2056	4.37	2080	4.37	29.0	18	15	
6	小桶沢1号橋	一級	町道中原大深山線	5.2	8.3	7.5	RC床	1	1991	34	小桶沢川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii	2035	5.86	2057	5.86	2081	5.86	27.8	21	17	
24	滝真蒲橋	一級	町道滝真蒲線	8.4	3.8	3.0	RC床	1	1988	37	（一）番屋川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	2036	3.62	2057	3.62	2081	3.62	26.6	25	18	
7	上房橋	一級	町道上房線	2.5	5.2	4.8	RC床	1	1991	34	上房川	無	A	Ⅱ	ii	－	－	i	i	ii	2036	3.80	2058	3.80	2082	3.80	21.0	35	19	
73	古町屋敷4号橋	二級	町道古町川添線	10.6	3.1	2.5	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	有	A	Ⅱ	i	－	i	i	i	ii	2037	3.76	2058	3.76	2082	3.76	16.4	37	20	
27	番屋川橋	一級	町道町野方線	5.3	16.0	13.1	RCBOX	1	2009	16	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	ii	2048	3.10	2067	3.10	2091	3.10	12.5	43	21	④
15	仏沢橋	一級	町道旧東小学校線	9.5	8.2	7.0	RC床	1	2000	25	（一）赤沢川	無	A	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i	2037	7.26	2058	7.26	2082	7.26	11.0	44	22	②
21	真蒲橋	一級	町道平林真蒲線	15.6	8.4	7.0	PC中空	1	2017	8	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	2049	9.47	2067	9.47	2091	9.47	9.3	46	23	
36	古町屋敷1号橋	二級	町道古町馬場池線	11.2	3.6	3.0	鋼H桁	1	1976	49	（一）芦田川	有	A	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	－	－	2068	1.33	2092	1.33	9.0	47	24	
72	古町屋敷3号橋	級外	町道古町芦田城線	10.9	3.4	2.6	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	有	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	－	－	2068	1.46	2092	1.46	9.0	47	24	
3	大境2号橋	一級	町道東原線	15.2	9.6	8.4	PC中空	1	1997	28	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	－	－	2068	10.35	2092	10.35	7.8	50	26	
18	蟹原1号橋	一級	町道梨の木線	6.5	14.0	6.0	RC床	1	1981	44	蟹原川	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	－	－	2069	1.79	2093	1.79	6.9	55	27	④
25	女神湖橋	一級	町道女神湖線	7.0	10.4	9.4	RC床	1	1977	48	女神湖余水路	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	－	－	2069	5.18	2093	5.18	6.9	55	27	
17	梨の木橋	一級	町道梨の木線	12.1	4.8	4.0	PC中空	1	2021	4	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	2049	4.66	2069	4.66	2093	4.66	6.0	57	29	
20	前沢橋	一級	町道前沢線	11.5	4.4	3.6	PCI	1	1977	48	（一）芦田川	無	A	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	－	－	2070	2.12	2094	2.12	6.0	57	29	
8	上房2号橋	一級	町道上房線	5.0	7.3	6.9	RC床	1	1991	34	（一）番屋川	無	A	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	－	－	2070	3.23	2094	3.23	5.4	60	31	
50	青木原橋	三級	町道青木原線	10.4	3.2	2.5	鋼H桁	1	1974	51	（一）芦田川	無	B	Ⅱ	ii	ii	ii	ii	ii	ii	2038	31.33	2059	1.71	2083	1.71	34.3	9	32	
40	上房上道橋	三級	町道上房上道線	4.8	5.1	4.8	RC床	1	1971	54	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	ii	2038	4.06	2059	4.06	2083	4.06	33.7	10	33	
30	釜石橋	二級	町道釜石茂田井線	12.7	5.0	4.0	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	無	B	Ⅱ	ii	－	ii	ii	i	ii	2039	11.27	2059	2.91	2083	2.91	30.2	17	34	
66	武井橋	級外	町道武井線	16.9	3.6	3.0	鋼H桁	1	1975	50	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	i	ii	ii	ii	i	2039	24.10	2060	9.27	2084	9.27	29.0	18	35	
61	上房中橋	級外	町道上房川東連絡線	5.0	7.5	6.6	PCBOX	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	2040	6.25	2060	6.25	2084	6.25	27.2	22	36	
74	宇山橋	級外	町道小石川線	20.1	3.6	3.0	鋼H桁	1	1981	44	用水路	無	B	Ⅱ	ii	i	i	i	ii	ii	2040	20.71	2061	3.34	2084	3.34	27.2	22	36	
39	山部中橋	二級	町道山部中線	4.0	3.3	3.0	RC床	1	1961	64	小桶沢川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	2041	4.05	2061	4.05	2085	4.05	26.9	24	38	
42	峯田橋	三級	町道蟹原峯田線	7.2	3.2	2.5	鋼H桁	1	1974	51	蟹原川	無	B	Ⅱ	i	i	ii	i	ii	ii	2041	16.86	2061	0.63	2085	0.63	26.6	25	39	
51	青木原下橋	三級	町道青木原線	10.6	3.6	3.0	PCI	1	1980	45	（一）芦田川	無	B	Ⅱ	i	－	ii	i	ii	ii	2042	6.33	2062	6.33	2085	6.33	26.6	25	39	
65	蛇田橋	級外	町道蛇田線	13.8	3.6	3.0	鋼H桁	1	1972	53	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	i	ii	ii	ii	i	2042	26.09	2062	1.29	2086	1.29	26.3	28	41	
67	ケカツ橋	級外	町道ケカツ線	2.6	4.1	4.0	RC床	1	1961	64	六地蔵川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	i	ii	2043	4.54	2062	3.17	2086	3.17	25.1	29	42	
54	中島権現山橋	級外	町道窪田線	8.5	4.8	4.0	RC床	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i	2043	5.09	2063	5.09	2086	5.09	23.9	30	43	③
56	栗在家橋	級外	町道栗在家1号線	8.5	3.8	3.0	RC床	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	ii	2044	3.97	2063	3.97	2087	3.97	23.9	30	43	
57	中山橋	級外	町道中山1号線	5.1	4.4	4.0	RC床	1	1981	44	牛鹿川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i	2044	4.62	2063	4.62	2087	4.62	23.9	30	43	
58	田中橋	級外	町道田中線	5.1	4.4	4.0	RC床	1	1981	44	牛鹿川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	ii	ii	i	2045	3.52	2064	3.52	2087	3.52	23.9	30	43	
52	柳大門橋	級外	町道柳大門線	6.5	4.8	4.0	PC中空	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	－	i	ii	ii	ii	2045	4.49	2064	4.49	2088	4.49	23.1	34	47	
64	尾崎橋	級外	町道尾崎線	5.2	2.7	2.5	RC床	1	1970	55	塩沢川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	i	ii	i	2045	4.21	2064	4.21	2088	4.21	19.5	36	48	
37	桃の木橋	二級	町道桃の木線	4.3	3.4	3.0	RC床	1	1971	54	牛鹿川	無	B	Ⅱ	ii	－	－	i	i	i	2046	3.40	2065	3.40	2088	3.40	15.7	38	49	
49	三川橋	三級	町道茂田井三川線	3.4	3.0	2.5	RC床	1	1971	54	茂田井川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	2046	0.76	2065	0.76	2089	0.76	14.8	39	50	
55	中島2号橋	級外	町道反り田線	8.5	4.8	4.0	RC床	1	1981	44	（一）番屋川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	2046	1.58	2065	1.58	2089	1.58	12.7	40	51	
60	下夷久保橋	級外	町道下夷久保線	6.4	3.6	3.0	RC床	1	1981	44	（一）赤沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	2047	0.64	2066	0.64	2089	0.64	12.7	40	51	
70	上赤沢3号橋	級外	町道上赤沢線	6.4	3.6	3.0	RC床	1	1991	34	（一）赤沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	ii	2047	1.27	2066	1.27	2090	1.27	12.7	40	51	
44	上赤沢1号橋	三級	町道野方堰添線	2.5	6.0	5.6	RC床	1	1961	64	（一）赤沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	i	ii	2047	4.52	2066	4.52	2090	4.52	10.4	45	54	
32	下村橋	二級	町道唐沢線	12.0	4.3	3.6	鋼H桁	1	1971	54	（一）番屋川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	－	－	2070	2.21	2094	2.21	8.7	49	55	
29	笹の塔橋	二級	町道水道水源地線	10.4	4.3	3.6	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	－	－	2071	1.93	2095	1.93	7.8	50	56	⑤
34	六地蔵橋	二級	町道六地蔵線	11.0	4.1	3.6	鋼H桁	1	1972	53	（一）番屋川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	－	－	2071	4.01	2095	4.01	7.2	52	57	
53	中島1号橋	級外	町道寺下線	6.4	4.8	4.0	RC床	1	1981	44	小桶沢川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i	2048	1.33	2066	1.33	2090	1.33	7.1	53	58	③
59	大明神橋	級外	町道大明神線	5.3	3.4	3.0	RC床	1	1981	44	牛鹿川	無	B	Ⅱ	i	－	－	i	ii	i	2048	1.14	2067	1.14	2091	1.14	7.1	53	58	
28	水源地橋	二級	町道水道水源地線	13.0	4.8	4.0	鋼H桁	1	1972	53	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	－	－	2071	2.65	2095	2.65	5.7	59	60	
31	上房川東橋	二級	町道上房川東線	4.8	4.7	4.0	鋼H桁	1	1979	46	（一）番屋川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	－	－	2072	0.73	2096	0.73	5.4	60	61	
48	横手橋	三級	町道横手線	10.4	3.8	3.0	PCI	1	1971	54	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	－	－	2072	4.72	2096	4.72	5.4	60	61	
63	下川原橋	級外	町道下川原線	10.5	3.1	2.5	PCI	1	1979	46	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	－	i	i	i	i	－	－	2072	1.36	2096	1.36	5.4	60	61	⑤
35	塩沢橋	二級	町道塩沢印内線	8.5	4.1	3.5	RCT	1	1927	98	（一）芦田川	無	B	Ⅰ	i	i	i	i	i	i	－	－	2073	4.43	2097	4.43	5.1	64	64	
45	上赤沢2号橋	三級	町道野方赤沢線	2.5	6.0	5.6	RC床	1	1961	64	（一）赤沢川	無	B	Ⅰ	i	－	－	i	i	i	2049	0.81	2073	0.81	2097	0.81	4.8	65	65	
71	上赤沢4号橋	級外	町道千草保育園連絡線	3.1	4.8	4.4	RC床	1	1971	54	（一）赤沢川	無	B	Ⅰ	i	－	－	i	－	i	－	－	2073	0.71	2097	0.71	4.8	65	65	

修繕工事　実施済

注）修繕工事実施済みに該当する橋梁は、一巡目の修繕対象から除いています。

補修事業費	一巡目：百万円	二巡目：百万円	三巡目：百万円
①　健全度Ⅲ，Ⅳ	69.80	24.57	24.57
②　グループA，健全度Ⅱ	133.10	64.89	64.89
③　グループB，健全度Ⅱ	196.13	83.55	38.55
④⑤グループA→B，健全度Ⅰ	18.04	66.25	－
小計	417.07	239.26	128.01
補修事業費　総合計			784.34

注1）事業費の内、工事費のみを対象としています。

注2）三巡目は60年度までの合計を示します。

向う60年間の年度毎修繕橋梁数及び事業金額（単位：百万円）

